

公立大学法人宮城大学  
業務実績報告書  
附属資料

(令和 2 年度)  
【事業年度評価】

令和 3 年 6 月  
公立大学法人宮城大学



I	法人の基礎的数値・中期計画に数値目標を掲げている項目等 (6年間程度の推移が分かるもの)	
1	教員の状況	
	(1) 専任教員	P 3
	(2) 非常勤講師等	P 4
2	職員(教員を除く)及び非常勤職員等の状況	P 5
3	学生の状況	
	(1) 学群(学部)	P 6
	(2) 大学院	P 7
4	学生の受入状況	
	(1) 学群(学部)	
	①志願倍率	P 8
	②実質競争倍率	P 9
	③入学率	P 10
	④県内高校生の入学者比率	P 11
	⑤入学者の定員超過率	P 11
	(2) 大学院	
	①志願倍率	P 12
	②実質競争倍率	P 12
	③入学率	P 13
	④入学者の定員超過率	P 13
5	卒業者・修了者の状況	
	(1) 学群(学部)	
	①就職率	P 14
	②卒業者に対する就職者の割合	P 15
	③卒業者に対する進学者の割合	P 16
	④県内就職者比率	P 17
	(2) 大学院	
	①就職率	P 18
	②修了者に対する就職者の割合	P 18
	③県内就職者比率	P 19
6	資格免許の取得状況	
	(1) 国家資格試験合格率(看護師・保健師等)	P 19
	(2) 各種免許資格取得者数(養護教諭(一種))	P 19
7	地域貢献等の状況	
	(1) 社会人等の受入状況	
	①社会人入学者	P 20
	②研究生等入学者	P 21
	(2) 公開講座等の開催	P 21
	(3) サテライトキャンパス等の開催	P 21
	(4) 連携協定等	P 22
	(5) 国際交流	
	①協定締結数	P 22
	②外国人留学生数	P 22

## 目次

8	外部研究資金の状況	
(1)	外部研究資金の受入状況	P 23
(2)	科学研究費補助金の応募・採択状況	P 23
(3)	外部教育資金の受入状況	P 24
(4)	奨学寄附金等の受入状況	P 24
(5)	外部資金獲得総額	P 24
9	教育の実施体制等の状況	
(1)	専任教員の担当科目比率	P 25
(2)	教員採用時の公募制実施率	P 25
(3)	教員選考時のプレゼンテーション実施率	P 25
(4)	教員比率	P 25
(5)	授業評価の科目実施率	P 25
(6)	対象科目に係る授業評価の実施率	P 25
(7)	学生の授業評価の回答率	P 26
(8)	教員のFD参加率	P 26
(9)	学生満足度調査の回収率	P 26
(10)	蔵書数	P 26
(11)	図書館への入館者数	P 26
(12)	図書の館外貸出冊数	P 26
10	学生支援の状況	
(1)	学生の休学率・退学率	P 27
(2)	生活支援	P 27
(3)	就職支援	P 27
(4)	経済的支援	
	①奨学金受入	P 28
	②宮城大学学習奨励基金	P 28
	③授業料減免	P 29
11	研究水準（研究成果）の状況	P 30
12	財産（土地・建物）の状況	
(1)	土地	P 31
(2)	建物	P 31
II	法人が策定した指針・計画等	P 33
III	各審議会・委員会等の名簿	P 85
IV	その他業務実績評価の実施に当たり根拠となる資料	
1	MYU GUIDE 2022	別冊
2	MYU Dialog Decennial on 3.11 and Beyond	別冊
3	MYU Co-creation	別冊
4	MYU NEWS #02	別冊

I 法人の基礎的数値・中期計画に数値目標を掲げている項目等（6年間程度の推移が分かるもの）



1 教員の状況 (各年度5月1日現在)

(1) 専任教員

(単位:人)

(新年度の状況)	R3						前年度との差	R2						R1								
	計	副学長	教授	准教授	講師	助教		助手	計	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手
看護学群	48	1	13	9	10	12	3	2	46	1	13	9	5	15	3	51	1	15	9	6	19	1
事業構想学群	34	2	21	7	2	2	0	1	33	2	20	8	2	1	0	34	2	21	6	3	2	0
事業プランニング学類	9	0	7	0	2	0	0		9	0	7	0	2	0	0	10	0	8	0	2	0	0
地域創生学類	12	1	6	4	0	1	0		9	1	3	5	0	0	0	7	1	2	3	1	0	0
価値創造デザイン学類	13	1	8	3	0	1	0		15	1	10	3	0	1	0	17	1	11	3	0	2	0
食産業学群	40	1	23	7	3	6	0	3	37	1	20	6	3	7	0	40	1	22	10	2	5	0
食資源開発学類	22	0	13	4	3	2	0		20	0	12	2	3	3	0	23	0	15	3	2	3	0
フードマネジメント学類	18	1	10	3	0	4	0		17	1	8	4	0	4	0	17	1	7	7	0	2	0
基盤教育群	14	0	6	6	1	1	0	▲1	15	0	6	6	2	1	0	15	0	6	6	2	1	0
研究推進・地域未来共創センター (地域連携センター)	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
合 計	137	4	63	30	16	21	3	5	132	4	59	30	12	24	3	141	4	64	32	13	27	1

※「教授」のうち副学長は「副学長」の欄にカウント

(過年度の状況)	H30						H29						H28													
	計	教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	
																										計
看護学群 (学部)	48	17	6	6	19	49	16	7	6	20	49	19	7	4	19											
事業構想学群 (学部)	31	20	8	1	2	32	23	6	1	2	32	23	5	1	3											
事業計画学科	15	9	5	1	0	16	11	4	1	0	16	11	3	1	1											
デザイン情報学科	16	11	3	0	2	16	12	2	0	2	16	12	2	0	2											
食産業学群 (学部)	42	25	10	3	4	43	23	14	3	3	44	22	17	2	3											
ファームビジネス学科	15	10	2	1	2	16	10	3	1	2	17	11	4	1	1											
フードビジネス学科	14	8	5	1	0	15	6	8	1	0	15	4	10	0	1											
環境システム学科	13	7	3	1	2	12	7	3	1	1	12	7	3	1	1											
国際交流・留学生センター	0	0	0	0	0	5	1	2	1	1	5	1	2	1	1											
地域連携センター	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0											
基盤教育群/共通教育センター	15	6	6	2	1	10	4	5	1	0	0	0	0	0	0											
合 計	137	68	31	12	26	139	67	34	12	26	131	66	31	8	26											

(2) 非常勤講師等 (各年度5月1日現在)

(新年度の状況)	R3				R2				R1				(過年度の状況)				H30				H29			
	計	教授	准教授	講師	助教	助手	前年度との差		計	教授	准教授	講師	助教	助手	計	教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教
							▲	△																
看護学群 (学部)	6	2	3	1	0	0	▲ 3	9	5	4	0	0	0	0	15	9	1	1	0	13	11	2	0	0
看護学群 (特任教員)	1	1	0	0	0	0	▲ 1	2	1	0	1	0	0	0	3	3	0	1	0	4	3	0	1	0
看護学研究科	6	4	1	1	0	0	▲ 9	15	10	1	4	0	0	0	22	12	3	7	0	27	6	1	(1)	0
事業構想学群 (学部)	56	30	14	12	0	0	▲ 9	65	38	19	8	0	0	0	44	26	10	8	0	62	27	29	6	0
事業構想学群 (学部)	16	6	5	5	0	0	▲ 6	22	10	7	5	0	0	0	8	3	0	5	0	30	9	18	3	0
事業プランニング学群	25	17	4	4	0	0	7	18	12	5	1	0	0	0	15	11	2	2	0	32	18	11	3	0
地域創生学群	15	7	5	3	0	0	▲ 10	25	16	7	2	0	0	0	8	5	3	0	0	32	18	11	3	0
価値創造デザイン学群																								
(デザイン情報学)																								
(デザイン情報学)																								
事業構想学群 (特任教員)	3	0	2	1	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	4	1	3	0	0	17	15	2	0	0
事業構想学群 (学部)	12	5	5	2	0	0	▲ 23	35	20	12	3	0	0	0	18	15	2	1	0	4	4	0	0	0
事業構想学研究科	8	2	5	1	0	0	▲ 49	57	46	10	1	0	0	0	52	42	10	0	0	5	5	0	0	0
食産業学群 (学部)	5	2	2	1	0	0	▲ 19	24	15	8	1	0	0	0	20	13	7	0	0	8	6	2	0	0
食資源開発学群	3	0	3	0	0	0	▲ 30	33	31	2	0	0	0	0	26	24	2	0	0	0	0	0	0	0
フードマネジメント学群																								
(フードマネジメント学)																								
(フードマネジメント学)																								
(フードマネジメント学)																								
食産業学群 (特任教員)	3	1	1	1	0	0	0	3	1	0	2	0	0	0	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0
食産業学群 (学部)	6	3	3	0	0	0	▲ 6	12	11	0	1	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0
食産業学研究科	30	8	8	14	0	0	2	28	11	4	13	0	0	0	15	5	0	10	0	0	0	0	0	0
基礎教育群	5	2	2	0	1	0	3	2	1	0	1	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0
基礎教育群 (特任教員)	200	90	63	46	1	0	▲ 153	353	228	82	43	0	0	0	281	189	51	41	0	106	55	36	15	0
合 計																								

(過年度の状況)	H28			
	計	教授	准教授	講師
看護学部	15	12	2	1
事業構想学部	73	30	29	14
事業構想学群	39	12	18	9
デザイン情報学	34	18	11	5
食産業学部	18	0	0	0
フードマネジメント学	4	4	0	0
フードビジネス学	6	3	2	1
環境システム学	8	6	2	0
国際交流・留学生センター	0	0	0	0
地域連携センター	0	0	0	0
共通教育センター	23	3	6	14
合 計	129	45	37	29

2 職員（教員を除く）及び非常勤職員等の状況（各年度5月1日現在）

（単位：人）

年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
正職員（a）	62	62	62	64	62	58	
県からの派遣職員	9	10	10	11	13	15	
法人の採用職員（b）	53	52	52	53	49	43	
正職員に占める法人採用職員の割合（b/a）	85.5%	83.9%	83.9%	82.8%	79.0%	74.1%	
有期雇用職員等（c）	40	54	53	54	55	59	
第一種有期雇用職員	18	22	21	22	30	30	業務限定職員2人含む
第二種有期雇用職員	22	32	32	32	25	29	
合計（a+c）	102	116	115	118	117	117	

3 学生の状況（各年度5月1日現在）

(1) 学群（学部）

(単位：人)

(新年度の状況)	R3			定員 超過率 (b/a)	備 考	
	収容 定員 (a)	在籍者数(b)				
		男	女			計
看護学群（学部）	380	24	379	403	106.1%	
事業構想学群（学部）	800	372	494	866	108.3%	
事業計画学科	—	0	1	1	—	
デザイン情報学科	—	0	2	2	—	
事業プランニング学類	240	88	119	207		
地域創生学類	240	102	100	202		
価値創造デザイン学類	320	101	168	269	107.9%	
学群一括募集分	—	81	104	185		
食産業学群（学部）	500	170	368	538	107.6%	
フードビジネス学科	—	1	0	1	—	
フードビジネス学科	—	1	2	3	—	
環境システム学科	—	0	0	0	—	
食資源開発学類	248	83	121	204		
フードマネジメント学類	252	43	170	213	106.8%	
学群一括募集分	—	42	75	117		
合 計	1,680	566	1,241	1,807	107.6%	

(過年度の状況)	R2			R1			H30			H29			H28					
	収容 定員	在籍者数		収容 定員	在籍者数		収容 定員	在籍者数		収容 定員	在籍者数		収容 定員	在籍者数				
		男	女		計	男		女	計		男	女		計	男	女	計	
看護学部	380	26	380	406	26	378	404	380	371	398	380	28	362	390	380	29	365	394
事業構想学部	800	370	490	860	800	363	496	859	800	858	800	367	487	854	800	358	503	861
事業計画学科	—	6	3	9	100	51	68	119	200	225	300	154	176	330	400	190	241	431
デザイン情報学科	—	4	9	13	100	41	69	110	200	216	300	119	195	314	400	168	262	430
事業プランニング学類	240	75	128	203	180	49	91	140	120	76	60	6	6	12				
地域創生学類	240	96	97	193	180	71	63	134	120	71	60	1	7	8				
価値創造デザイン学類	320	104	153	257	240	76	97	173	160	91	80	3	7	10				
学群一括募集分	—	85	100	185	—	75	108	183	—	179	—	84	96	180				
食産業学部	500	156	366	522	500	169	355	524	500	526	500	184	355	539	500	191	355	546
フードビジネス学科	—	0	0	0	42	22	24	46	84	94	126	54	85	139	168	71	113	184
フードビジネス学科	—	2	3	5	52	14	41	55	104	110	156	34	131	165	208	48	178	226
環境システム学科	—	0	0	0	31	20	17	37	62	68	93	58	47	105	124	72	64	136
食資源開発学類	248	78	122	200	186	48	83	131	124	71	62	4	6	10				
フードマネジメント学類	252	42	165	207	189	26	111	137	126	72	63	2	9	11				
学群一括募集分	—	34	76	110	—	39	79	118	—	111	—	32	77	109				
合 計	1,680	552	1,236	1,788	1,680	558	1,229	1,787	1,680	1,782	1,680	579	1,204	1,783	1,680	578	1,223	1,801

## (2) 大学院

(単位：人)

(新年度の状況)	R3			定員 超過率 (b/a)	備 考	
	収容 定員 (a)	在籍者数(b)				
		男	女			計
看護学研究科	29	5	22	27	93.1%	
博士課程前期	20	4	16	20	100.0%	
博士課程後期	9	1	6	7	77.8%	
事業構想学研究科	49	20	13	33	67.3%	
博士課程前期	40	16	9	25	62.5%	
博士課程後期	9	4	4	8	88.9%	
食産業学研究科	35	13	19	32	91.4%	
博士課程前期	26	8	13	21	80.8%	
博士課程後期	9	5	6	11	122.2%	
合 計	113	38	54	92	81.4%	

(過年度の状況)	R2			R1			H30			H29			H28							
	収容 定員 (a)	在籍者数(b)		収容 定員	在籍者数		収容 定員	在籍者数		収容 定員	在籍者数		収容 定員	在籍者数						
		男	女		計	男		女	計		男	女		計	男	女	計			
看護学研究科	29	6	24	30	29	5	27	32	29	2	34	36	29	2	34	36	29	2	43	45
博士課程前期	20	5	16	21	20	4	15	19	20	1	22	23	20	1	23	24	20	1	30	31
博士課程後期	9	1	8	9	9	1	12	13	9	1	12	13	9	1	11	12	9	1	13	14
事業構想学研究科	49	18	8	26	49	18	7	25	49	22	12	34	49	32	11	43	49	36	9	45
博士課程前期	40	15	4	19	40	14	3	17	40	13	9	22	40	17	9	26	40	22	8	30
博士課程後期	9	3	4	7	9	4	4	8	9	9	3	12	9	15	2	17	9	14	1	15
食産業学研究科	35	11	15	26	35	7	16	23	35	6	16	22	35	9	14	23	35	13	11	24
博士課程前期	26	9	9	18	26	5	10	15	26	5	11	16	26	6	9	15	26	7	8	15
博士課程後期	9	2	6	8	9	2	6	8	9	1	5	6	9	3	5	8	9	6	3	9
合 計	113	35	47	82	113	30	50	80	113	30	62	92	113	43	59	102	113	51	63	114

4 学生の受入状況

(1) 学群 (学部) ※編入学を除く

①志願倍率

(単位:倍)

入学年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
学群 (学部) 計	4.2	4.0	4.2	4.5	4.0	4.8	
看護学群 (学部)	4.3	4.4	4.8	4.6	5.3	4.4	
事業構想学群 (学部)	4.5	3.9	3.7	4.5	3.6	3.9	
(事業計画学科)						4.2	
(デザイン情報学科)						3.7	
食産業学群 (学部)	3.7	4.0	4.4	4.5	4.0	6.5	
(ファームビジネス学科)						6.7	
(フードビジネス学科)						6.5	
(環境システム学科)						6.4	
学群 (学部) 計	5.4	5.1	5.4	5.8	5.1	6.7	
看護学群 (学部)	4.5	4.9	5.5	5.0	6.7	5.2	
事業構想学群 (学部)	6.0	4.8	4.6	5.7	4.2	5.6	
(事業計画学科)						6.3	
(デザイン情報学科)						5.0	
食産業学群 (学部)	5.3	5.9	6.6	6.5	5.3	9.0	
(ファームビジネス学科)						9.4	
(フードビジネス学科)						8.4	
(環境システム学科)						9.3	

※志願倍率=志願者数÷入学定員(募集人員)×100 小数点以下第2位を四捨五入

②実質競争倍率

(単位：倍)

入学年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
学群 (学部) 計	2.4	2.3	2.4	2.7	2.4	3.0	
看護学群 (学部)	2.9	2.7	3.0	2.6	3.2	3.1	
事業構想学群 (学部)	2.7	2.4	2.3	3.0	2.3	2.8	
(事業計画学科)						2.9	
(デザイン情報学科)						2.7	
食産業学群 (学部)	1.6	1.8	2.2	2.4	2.1	3.4	
(ファームビジネス学科)						3.1	
(フードビジネス学科)						3.5	
(環境システム学科)						3.6	
学群 (学部) 計	2.4	2.2	2.4	2.8	2.5	3.5	
看護学群 (学部)	2.4	2.4	2.7	2.4	3.6	2.8	
事業構想学群 (学部)	2.9	2.4	2.3	3.1	2.1	3.5	
(事業計画学科)						3.6	
(デザイン情報学科)						3.3	
食産業学群 (学部)	1.7	1.8	2.3	2.6	2.2	3.8	
(ファームビジネス学科)						3.6	
(フードビジネス学科)						3.7	
(環境システム学科)						4.3	

※実質競争倍率＝受験者数÷合格者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

③入学率

入学年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考										
	学群 (学部) 計	看護学群 (学部)	事業構想学群 (学部)	(事業計画学科)	(デザイン情報学科)	食産業学群 (学部)		(ファームビジネス学科)	(フードビジネス学科)	(環境システム学科)	学群 (学部) 計	看護学群 (学部)	事業構想学群 (学部)	(事業計画学科)	(デザイン情報学科)	食産業学群 (学部)	(ファームビジネス学科)
全選抜方法	95.6%	92.0%	93.4%	93.1%	95.4%	94.2%											
	99.0%	97.2%	96.2%	93.2%	95.1%	96.0%											
	96.0%	93.8%	95.6%	96.3%	97.7%	94.6%											
						96.4%											
						92.7%											
	92.6%	85.6%	88.2%	88.0%	92.2%	92.5%											
						92.0%											
						90.2%											
						97.2%											
		93.3%	89.6%	91.1%	90.0%	93.1%	92.5%										
うち一般選抜	98.4%	95.5%	94.2%	89.9%	92.5%	93.5%											
	93.8%	92.8%	93.9%	95.1%	96.5%	93.5%											
						94.3%											
						92.6%											
	89.3%	82.1%	85.7%	82.7%	88.0%	90.7%											
						89.2%											
						88.6%											
						96.3%											

※入学率＝入学者数÷合格者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

④県内高校生の入学者比率

入学年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
学群 (学部) 計	61.6%	66.6%	63.8%	63.3%	65.1%	61.8%	
看護学群 (学部)	62.4%	71.8%	72.0%	54.2%	58.2%	61.9%	
事業構想学群 (学部)	67.4%	71.7%	71.6%	74.2%	78.1%	69.4%	
(事業計画学科)						71.0%	
(デザイン情報学科)						67.6%	
食産業学群 (学部)	51.8%	54.2%	45.2%	52.0%	49.2%	50.0%	
(フードビジネス学科)						46.7%	
(フードビジネス学科)						48.1%	
(環境システム学科)						57.1%	

※県内高校生の入学者比率＝県内高校からの入学者数÷入学者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

⑤入学者の定員超過率

入学年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
学群 (学部) 計	107.9%	106.2%	107.1%	102.4%	103.1%	106.0%	
看護学群 (学部)	106.3%	108.4%	105.3%	101.1%	103.2%	107.8%	
事業構想学群 (学部)	107.5%	106.0%	107.5%	104.5%	105.0%	104.5%	
(事業計画学科)						107.0%	
(デザイン情報学科)						102.0%	
食産業学群 (学部)	109.6%	104.8%	104.8%	108.0%	100.0%	108.8%	
(フードビジネス学科)						109.5%	
(フードビジネス学科)						105.8%	
(環境システム学科)						112.9%	

※入学者の定員超過率＝入学者数÷入学定員 (募集人員) ×100 小数点以下第2位を四捨五入

(2) 大学院

①志願倍率

(単位：倍)

入学年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
大学院計	0.8	0.8	0.6	0.8	0.8	0.7	
看護学研究科	0.4	1.2	0.8	1.5	0.9	1.2	
博士課程前期	0.4	1.4	0.8	1.3	1.0	1.2	
博士課程後期	0.3	0.3	1.0	2.0	0.7	1.0	
事業構想学研究科	0.8	0.6	0.5	0.5	0.7	0.7	
博士課程前期	0.9	0.6	0.5	0.6	0.7	0.7	
博士課程後期	0.7	0.7	0.7	0.3	1.0	0.7	
食産業学研究科	1.1	0.7	0.7	0.5	0.9	0.4	
博士課程前期	1.1	0.8	0.6	0.6	0.8	0.5	
博士課程後期	1.0	0.3	1.0	-	1.0	-	

※志願倍率＝志願者数÷入学定員(募集人員)×100 小数点以下第2位を四捨五入

②実質競争倍率

(単位：倍)

入学年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
大学院計	1.1	1.1	1.1	1.2	1.0	1.0	
看護学研究科	1.3	1.1	1.4	1.4	1.1	1.1	
博士課程前期	1.3	1.1	1.2	1.4	1.1	1.1	
博士課程後期	1.0	1.0	3.0	1.5	1.0	1.0	
事業構想学研究科	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	
博士課程前期	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
博士課程後期	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
食産業学研究科	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
博士課程前期	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
博士課程後期	1.0	1.0	1.0	-	1.0	-	

※実質競争倍率＝受験者数÷合格者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

③入学率（入学者数／合格者数）

入学年度		R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
大学院計	看護学研究科	97.2%	100.0%	96.6%	96.7%	95.0%	97.1%	
	博士課程前期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	92.3%	
	博士課程後期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	事業構想学研究科	94.1%	100.0%	90.9%	90.9%	100.0%	100.0%	
	博士課程前期	93.3%	100.0%	88.9%	90.0%	100.0%	100.0%	
	博士課程後期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	食産業学研究科	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	85.7%	100.0%	
	博士課程前期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	90.9%	100.0%	
	博士課程後期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	66.7%	-	

※入学率＝入学者数÷合格者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

④入学者の定員超過率（入学者数／入学定員）

入学年度		R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
大学院計	看護学研究科	67.3%	71.2%	53.8%	55.8%	73.1%	63.5%	
	博士課程前期	30.8%	107.7%	53.8%	92.3%	84.6%	92.3%	
	博士課程後期	30.0%	130.0%	60.0%	80.0%	90.0%	100.0%	
	事業構想学研究科	33.3%	33.3%	33.3%	133.3%	66.7%	66.7%	
	博士課程前期	69.6%	52.2%	43.5%	43.5%	65.2%	65.2%	
	博士課程後期	70.0%	55.0%	40.0%	45.0%	60.0%	65.0%	
	食産業学研究科	66.7%	33.3%	66.7%	33.3%	100.0%	66.7%	
	博士課程前期	93.8%	68.8%	68.8%	43.8%	75.0%	37.5%	
	博士課程後期	92.3%	76.9%	61.5%	53.8%	76.9%	46.2%	
	博士課程後期	100.0%	33.3%	100.0%	-	66.7%	-	

※入学者の定員超過率＝入学者数÷入学定員（募集人員）×100 小数点以下第2位を四捨五入

5 卒業者・修了者の状況（翌年度5月1日現在）

(1) 学群（学部）

①就職率

	R2	R1	H30	H31	H29	H28	備考
学群（学部）計	98.0%	99.7%	100.0%	100.0%	99.3%	98.8%	
看護学群（学部）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
事業構想学群（学部）	95.9%	99.4%	100.0%	100.0%	98.9%	97.4%	
（事業計画学科）		100.0%	100.0%	100.0%	99.0%	98.0%	
（デザイン情報学科）		98.8%	100.0%	100.0%	98.9%	96.8%	
事業プランニング学類	100.0%						
地域創生学類	100.0%						
価値創造デザイン学類	89.6%						
食産業学群（学部）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.2%	100.0%	
（フードビジネス学科）		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
（フードビジネス学科）		100.0%	100.0%	100.0%	98.1%	100.0%	
（環境システム学科）		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
食資源開発学類	100.0%						
フードマネジメント学類	100.0%						

※就職率＝就職者数÷就職希望者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

②卒業生に対する就職者の割合

学群 (学部) 計	R2	R1	H30	H31	H29	H28	備考
看護学群 (学部)	90.5%	89.8%	95.3%	92.7%	91.9%	90.5%	
事業構想学群 (学部)	92.0%	91.0%	98.9%	93.5%	94.1%	93.3%	
(事業計画学科)	92.2%	89.1%	94.2%	93.4%	90.8%	92.2%	
(デザイン情報学科)		88.0%	100.0%	95.2%	95.1%	95.1%	
事業プランニング学類	96.8%	90.4%	88.2%	91.5%	86.5%	89.3%	
地域創生学類	96.7%						
価値創造デザイン学類	85.2%						
食産業学群 (学部)	86.6%	90.1%	95.4%	91.0%	91.9%	85.7%	
(ファームビジネス学科)		81.8%	91.5%	86.7%	91.3%	76.2%	
(フードビジネス学科)		98.0%	96.2%	92.3%	91.4%	87.7%	
(環境システム学科)		89.2%	100.0%	94.6%	93.5%	94.1%	
食資源開発学類	84.2%						
フードマネジメント学類	88.7%						

※卒業生 (進学者・家庭従事・家事手伝い等就職を希望しない卒業生を含む) に対する就職者の割合 = 就職者数 ÷ 卒業生数 × 100 小数点以下第2位を四捨五入

③卒業生に対する進学者の割合

学群 (学部) 計	R2	R1	H30	H31	H29	H28	備考
看護学群 (学部)	6.4%	5.5%	2.1%	4.5%	5.2%	6.1%	
事業構想学群 (学部)	8.0%	7.0%	1.1%	4.3%	3.0%	4.8%	
(事業計画学科)	2.9%	3.0%	2.4%	3.5%	5.8%	3.9%	
(デザイン情報学科)		1.9%	0.0%	1.9%	1.0%	2.0%	
事業プランニング学類	1.6%	4.3%	4.9%	5.3%	10.6%	5.8%	
地域創生学類	1.6%						
価値創造デザイン学類	4.9%						
食産業学群 (学部)	10.9%	8.4%	3.8%	6.0%	5.9%	10.5%	
(ファームビジネス学科)		13.6%	8.5%	6.7%	6.5%	11.9%	
(フードビジネス学科)		2.0%	1.9%	5.8%	6.9%	12.3%	
(環境システム学科)		10.8%	0.0%	5.4%	3.2%	5.9%	
食資源開発学類	14.0%						
フードマネジメント学類	8.0%						

※卒業生に対する進学者の割合＝大学院等進学者数÷卒業生数×100 小数点以下第2位を四捨五入

④県内就職者比率

学群 (学部) 計	R2	R1	H30	H31	H29	H28	備考
看護学群 (学部)	47.0%	45.8%	55.1%	50.6%	47.7%	49.3%	勤務地による分類
事業構想学群 (学部)	59.8%	70.3%	65.6%	65.1%	66.3%	60.8%	
(事業計画学科)	51.6%	51.1%	56.7%	55.1%	47.3%	45.5%	
(デザイン情報学科)		48.4%	58.7%	57.6%	50.0%	38.1%	
(デザイン情報学科)		54.1%	54.4%	55.8%	44.4%	53.3%	
事業プランニング学類	48.3%						
地域創生学類	52.5%						
価値創造デザイン学類	53.6%						
食産業学群 (学部)	27.2%	18.6%	45.2%	33.6%	33.9%	45.6%	
(フードビジネス学科)		11.1%	46.5%	30.8%	23.8%	56.3%	
(フードビジネス学科)		18.4%	36.0%	29.2%	34.0%	44.0%	
(環境システム学科)		27.3%	58.1%	42.9%	48.3%	37.5%	
食資源開発学類	20.8%						
フードマネジメント学類	32.7%						

※県内就職者比率＝県内就職者数÷就職者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

(2) 大学院

①就職率

修了年度	R2	R1	H30	H31	H29	H28	備考
大学院計	75.0%	100.0%	88.2%	100.0%	100.0%	95.8%	
看護学研究科	-	-	100.0%	-	-	100.0%	
博士課程前期	-	-	100.0%	-	-	100.0%	
博士課程後期	-	-	-	-	-	0.0%	
事業構想学研究科	33.3%	100.0%	71.4%	100.0%	100.0%	92.9%	
博士課程前期	0.0%	100.0%	71.4%	100.0%	100.0%	92.9%	
博士課程後期	100.0%	-	-	-	-	0.0%	
食産業学研究科	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	90.0%	
博士課程前期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	
博士課程後期	-	-	-	-	100.0%	100.0%	

※就職率＝就職者数÷就職希望者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

②修了者に対する就職者の割合

修了年度	R2	R1	H30	H31	H29	H28	備考
大学院計	26.1%	25.0%	41.2%	100.0%	23.4%	51.1%	
看護学研究科	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	7.7%	
博士課程前期	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	8.3%	
博士課程後期	0.0%	0.0%	-	-	0.0%	0.0%	
事業構想学研究科	11.1%	30.0%	31.3%	31.3%	31.3%	61.9%	
博士課程前期	0.0%	33.3%	38.5%	38.5%	31.3%	72.2%	
博士課程後期	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	
食産業学研究科	71.4%	66.7%	100.0%	100.0%	50.0%	81.8%	
博士課程前期	71.4%	66.7%	100.0%	100.0%	55.6%	88.9%	
博士課程後期	-	-	-	-	33.3%	50.0%	

※修了者（進学者・家業従事・家事手伝い等就職を希望しない修了者を含む）に対する就職者の割合＝就職者数÷修了者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

③県内就職者比率

修了年度	R2	R1	H30	H31	H29	H28	備考
大学院計	16.7%	28.6%	40.0%	20.0%	27.3%	47.8%	勤務地による分類
看護学研究科	-	-	100.0%	-	-	0.0%	
博士課程前期	-	-	100.0%	-	-	0.0%	
博士課程後期	-	-	-	-	-	0.0%	
事業構想学研究科	0.0%	66.7%	40.0%	40.0%	40.0%	53.8%	
博士課程前期	-	66.7%	40.0%	40.0%	40.0%	53.8%	
博士課程後期	0.0%	-	-	-	-	0.0%	
食産業学研究科	20.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	44.4%	
博士課程前期	20.0%	0.0%	33.3%	0.0%	20.0%	50.0%	
博士課程後期	-	-	-	-	0.0%	0.0%	

※県内就職者比率＝県内就職者数÷就職者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

6 資格免許の取得状況

(1) 国家資格試験合格率

年度	R2	R1	H30	H31	H29	H28	備考
看護師	100.0%	98.9%	98.9%	98.9%	96.9%	95.8%	
全国平均	95.4%	94.7%	94.7%	96.3%	94.3%	94.9%	
保健師	100.0%	100.0%	97.5%	92.9%	98.4%	97.3%	
全国平均	97.4%	96.3%	88.1%	85.6%	94.5%	92.6%	

※全国平均は厚生労働省発表新卒者値を記載。

(2) 各種免許資格取得者数

年度	R1	H30	H29	H28	H27	H26	備考
養護教諭（一種）	12	20	26	7	19	20	

(単位：人)

7 地域貢献等の状況

(1) 社会人等の受入状況

①社会人入学者

学群	入学年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
学群 (学部) 計		0.4%	0.2%	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	※入学者の就業状況等を把握していないため、社会人特別選抜による入学者数により算出。
看護学群 (学部)								
社会人の受入比率		0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	2.0%	0.0%	
事業構想学群 (学部)								
社会人の受入比率		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
事業計画学科							0.0%	
デザイン情報学科							0.0%	
事業プランニング学類								
地域創生学類		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
価値創造デザイン学類								
食産業学群 (学部)								
社会人の受入比率		0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
ファームビジネス学科							0.0%	
フードビジネス学科							0.0%	
環境システム学科							0.0%	
食資源開発学類		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
フードマネジメント学類								
大学院計		31.4%	43.2%	54.5%	51.7%	32.3%	51.7%	※博士前期課程 (修士課程) についての状況を記載。
看護学研究科								
社会人の受入比率		75.0%	71.4%	100.0%	100.0%	88.9%	100.0%	
事業構想学研究科								
社会人の受入比率		37.5%	50.0%	75.0%	66.7%	8.3%	38.5%	
食産業学研究科								
社会人の受入比率		13.3%	0.0%	0.0%	14.3%	10.0%	0.0%	

※社会人の受入比率=社会人入学者数÷入学者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

② 研究生等入学者

(単位：人)

学群 (学部)	入学年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	備考
大学院	研究生	1	3	11	2	7	7	
	科目等履修生	0	0	2	0	2	1	
	特別聴講生	1	3	0	2	5	5	
	特別聴講生	0	0	9	0	0	1	
大学院	研究生	3	4	8	6	3	7	
	科目等履修生	1	2	2	1	1	2	
	特別聴講生	2	2	6	5	2	5	
	特別聴講生	0	0	0	0	0	0	

(2) 公開講座等の開催

延べ開催数計 (企画)	年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
公開講座	テーマ件数 (件)	12	30	34	33	31	32	
	開催箇所 (箇所)	21	53	51	49	48	39	
	延べ開催数 (企画)	21	53	51	49	48	39	
	延べ受講者数 (人)	1,968	1,406	1,456	1,602	1,294	948	
シンポジウム	テーマ件数 (件)	3	1	2	3	1	3	
	開催箇所 (箇所)	4	1	2	3	1	3	
	延べ開催数 (企画)	4	1	2	3	1	3	
	延べ受講者数 (人)	121	29	86	146	76	205	

(3) サテライトイベント等開催

サテライトイベント	年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
サテライトイベント	テーマ件数 (件)	0	4	8	6	10	13	
	開催箇所 (箇所)	0	4	8	6	10	13	
	延べ開催数 (講座)	0	4	8	6	10	13	
	延べ受講者数 (人)	0	63	183	260	246	279	
単位互換授業	派遣人数 (人)	6	34	11	30	39	45	
	提供科目数 (科目)	196	270	197	143	145	259	

## (4) 連携協定等

(単位：件)

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
試験研究機関との連携協定数	0	0	0	0	0	0	
市町村との連携協定数	14	14	14	14	14	11	仙台市(泉区)、大崎市、気仙沼市、白石市、南三陸町、加美町、蔵王町、兵庫県神戸市、福島県下郷町、大和町、利府町、角田市、富谷市
公的機関等との連携協定数	14	14	13	13	12	11	宮城県、宮城県教育委員会、国営みちのく社の湖畔公園事務所、兵庫県立大学、兵庫県立淡路景観園芸学校、(株)ホットランド、宮城県王冠光(株)、泉パークタウン町内会・自治会連絡協議会、日本政策金融公庫仙台支店、仙台商工会議所、七十七銀行、東北医科薬科大学、宮城県食品産業協議会、宮城県議会
地域連携センターの調査研究等の受託数	8	13	11	5	7	19	H29までは地域振興事業部の受託数

## (5) 国際交流

(単位：校)

## ①協定締結数

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
大学間国際交流協定締結数	13	10	10	10	10	11	

## ②外国人留学生数

(単位：人)

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
外国人留学生数	29	30	33	30	32	30	学部、大学院生(研究生等除く)
中国	20	21	18	17	16	14	
韓国	1	1	2	1	1	3	
ベトナム	4	4	4	4	4	11	
モンゴル	1	1	2	2	3	1	
ルワンダ			1	1	1	1	
台湾	1	1	1	1	1		
マレーシア	1	2	2	1	1		
タンザニア					1		
コンゴ民主共和国					1		
ブルキナファソ			1	1	1		
セネガル			2	2	2		
インドネシア	1						

国別内訳

8 外部研究資金の状況

(1) 外部研究資金の受入状況

(単位：件、円)

	年度		R1	H30	H29	H28	H27	備考
	件数	金額						
科学研究費補助金	件数	84	90	72	72	82	76	
	金額	57,260,900	91,684,291	68,685,865	62,309,357	83,141,005	76,050,647	
共同研究	教員1人当たり金額	437,106	699,727	487,134	454,813	598,137	528,129	
	件数	18	17	12	15	7	12	
奨学寄附金	うち宮城県及び隣県東北地域	4	5	4	6	3	7	
	金額	12,707,298	12,426,500	12,038,000	6,040,800	4,800,000	17,985,920	
受託研究	教員1人当たり金額	97,002	94,858	85,376	44,093	34,532	124,902	
	件数	13	15	12	16	16	20	
合計	うち宮城県及び隣県東北地域	1	0	1	2	3	5	
	金額	12,222,500	15,785,000	12,465,000	17,785,000	18,872,000	15,872,000	
科学研究費補助金	教員1人当たり金額	93,302	120,496	88,404	129,818	135,770	110,222	
	件数	20	24	21	16	22	24	
共同研究	うち宮城県及び隣県東北地域	7	4	6	3	6	6	
	金額	59,256,600	87,192,000	76,232,140	36,580,988	56,436,994	39,976,900	
奨学寄附金	教員1人当たり金額	452,340	665,588	540,653	267,015	406,022	277,617	
	件数	135	146	117	119	127	132	
合計	うち宮城県及び隣県東北地域	12	9	11	11	12	18	
	金額	141,447,298	207,067,791	169,421,005	122,716,145	163,249,999	149,885,467	
科学研究費補助金	教員1人当たり金額	1,079,750	1,580,670	1,201,567	895,738	1,133,681	1,040,871	

(2) 科学研究費補助金の応募・採択状況

(単位：件、%)

	申請年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
新規採択応募件数	新規採択者率 (講師以上の教員)	69	69	84	90	72	79	
	新規採択件数	50.5%	57.5%	66.7%	70.4%	62.9%	62.5%	
新規採択者率 (講師以上の教員)	新規採択者率 (講師以上の教員)	14	9	17	18	8	16	
	2度新規採択件数・採択率は令和3年4月1日時点。一部の研究種目については、令和3年7月以降に審査結果が通知される。	20.0%	8.9%	14.3%	15.6%	8.3%	13.5%	

(3) 外部教育資金の受入状況

(単位：円)

年度		R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
受託事業	件数	1	1	3	3	3	2	
	金額	4,173,143	4,905,600	6,117,458	65,554,908	83,912,564	81,951,027	
補助金	件数	3	4	4	4	3	3	
	金額	47,513,557	44,072,468	45,865,217	11,189,035	23,700,286	50,877,000	
合計	件数	4	5	7	7	6	5	
	金額	51,686,700	48,978,368	51,982,675	76,743,943	107,612,850	132,828,027	

(4) 奨学寄附金等の受入状況

(単位：円)

年度		R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
兼業寄附納付金	金額	-	-	-	-	-	-	
学習奨励基金寄附金	金額	-	-	-	-	-	-	
ホストリダーズ基金	金額	3,875,519	5,731,000	-	-	-	-	
合計	金額	3,875,519	5,731,000	-	-	-	-	

(5) 外部資金獲得総額（(1)～(4)の合計）

(単位：円)

年度		R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
金額		197,009,517	272,217,159	221,403,680	221,403,680	199,460,088	270,862,849	
教員1人当たり金額		1,503,889	2,077,996	1,570,239	1,592,832	1,434,965	2,083,560	

9 教育の実施体制等の状況

(1) 専任教員の担当科目比率

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
専任教員の担当科目比率 (学士課程開設科目中・学部科目)	-	90.9%	87.5%	85.4%	83.0%	78.6%	2017年の学部改組により学群・学類制に移行しており、 2020年に完成年度を迎え、学部として開講する科目が無くなったため
専任教員の担当科目比率 (学士課程開設科目中・学群科目)	90.8%	92.9%	92.8%	84.7%			科目数 基盤：60/67 看護：81/86 事業：120/144 食産：105/106

(2) 教員採用時の公募制実施率

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
教員採用時の公募制実施率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	R2は人事案件22件中22件公募

(3) 教員選考時のプレゼンテーション実施率

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
教員採用時のプレゼンテーション実施率	75.0%	83.3%	66.7%	50.0%	73.3%	87.5%	R2は12件中9件で実施 (実習担当の助教、助手はプレゼンを行わない。)
助教・助手除く	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

(4) 教員比率

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
看護学群 (学部)	21.7%	21.6%	22.9%	20.4%	22.4%	22.9%	R2は46人中10人 (R2.5.1現在)
事業構想学群 (学部)	0.0%	2.9%	3.2%	6.3%	6.3%	10.0%	R2は33人中0人 (R2.5.1現在)
食産業学群 (学部)	16.2%	14.6%	14.0%	13.6%	13.6%	11.6%	R2は37人中6人 (R2.5.1現在)

(5) 授業評価の科目実施率

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
計	87.9%	73.1%	73.8%	86.4%	90.7%	92.6%	
学部	-	27.1%	60.4%	84.1%	90.7%	92.6%	2017年の学部改組により学群・学類制に移行しており、 2020年に完成年度を迎え、学部として開講する科目が無くなったため
学群	87.9%	88.9%	96.7%	98.6%			科目数 基盤80/84, 看護61/88, 事業構想129/141, 食産業 94/101

※授業評価の科目実施率とは、全開講科目のうち授業評価アンケートを実施した科目の占める割合を表す。

(6) 対象科目に係る授業評価の実施率

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%	
学部	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%	2017年に学部改組により学群・学類制に移行しており、 2020年に完成年度を迎え、学部として開講する科目が無くなったため
学群	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		科目数 基盤80/80, 看護61/61, 事業構想129/129, 食産業 94/94

※対象科目とは、履修者（実際に授業に出席している者）が5名未満の科目または実習形式の科目等、授業評価の実施が不適当な科目を除いて、授業評価アンケートの実施対象となる科目を表す。

※対象科目に係る授業評価の実施率とは、上記の定義による対象科目のうち授業評価アンケートを実施した科目の占める割合を表す。

(7) 学生の授業評価の回答率

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
学群 (学部)	95.7%	94.8%	31.7%	46.3%	27.3%	86.2%	回答数 31190/32603

※学生の授業評価の回答率は、授業評価アンケートを実施した科目の総履修者数(延べ人数)のうち、授業評価アンケートに回答した人数(科目ごとの回答者の延べ人数)の占める割合を表す。

※H28以降は紙媒体からウェブ上での授業評価アンケート実施に移行。

(8) 教員のFD参加率

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
教員のFD参加率	83.5%	97.8%	97.7%	96.4%	95.5%	94.8%	2020年度の全学SD・FDについては、コロナ禍により、当初予定していた8月上旬開催から、年度末の2月下旬への開催変更となった。なお、実施方法についても、対面型での実施を取り止め、ZOOMによるオンライン開催となった。

(9) 学生満足度調査の回収率

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
大学計	21.0%	11.5%	97.4%	96.5%	95.5%	95.5%	
学部卒業生	21.2%	10.6%	98.1%	97.2%	96.4%	96.2%	2018年度までは卒業式当日に紙媒体で実施、2019年度よりウェブ回答。
大学院修了者	18.2%	25.0%	87.9%	86.7%	87.2%	88.9%	

(10) 蔵書数

(単位：冊)

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
蔵書数 (学生1人当たり)	106.6	106.3	104.8	102	98.5	96.4	

(11) 図書館への入館者数 (利用者数)

(単位：人)

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
入館者数 (利用者数)	10,988	89,631	90,182	89,068	91,637	104,438	昨年度に比べ大幅な減は、コロナによる閉館・利用制限の実施による影響

(12) 図書館の館外貸出冊数

(単位：冊)

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
館外貸出冊数	5,262	13,997	14,915	17,897	19,246	21,471	昨年度に比べ大幅な減は、コロナによる閉館・利用制限の実施による影響

※視聴覚資料については含まず。

1.0 学生支援の状況

(1) 学生の休学率・退学率

休学率	年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
大学計		2.5%	2.5%	2.2%	2.5%	2.7%	3.3%	45/1,793人
学群(学部)		1.7%	2.3%	1.9%	2.1%	2.2%	2.9%	29人/1,680人
大学院		14.2%	6.2%	6.2%	8.0%	9.7%	10.6%	16人/113人
退学率		0.6%	1.0%	1.3%	1.2%	1.3%	1.1%	11人/1,793人
学群(学部)		0.5%	0.7%	1.1%	0.8%	1.3%	0.6%	9人/1,680人
大学院		1.7%	5.3%	5.3%	8.0%	2.7%	8.0%	2人/113人

※休学率=休学者数÷収容定員×100 小数点以下第2位を四捨五入, 退学率=退学者数÷収容定員×100 小数点以下第2位を四捨五入

(2) 生活支援

学生相談室への相談件数(件)	年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
		1,230	1,630	1,138	1,148	1,420	1285	

※相談件数は、延べ件数

(3) 就職支援

大学主催の合同企業等説明会の開催(件)	年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
		2	3	3	3	3	3	
インターンシップ参加率(事業構想学群)		9.4%	31.0%	20.9%	27.7%	18.7%	25.0%	※単位取得者数 事業構想学群3年生213名のうち、インターンシップⅡ20名

(4) 経済的支援

①奨学金受入

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
対象件数 (件)	1091	862	835	844	871	854	
支給対象学生数 (人)	1091	862	835	844	871	854	

※日本学生支援機構の奨学金対象者のみ記載。

②宮城大学学習奨励基金

年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
英語講義 海外語学 研修支援	0	0	0	0	0	0	
国際 インターネット シニア支援	0	0	0	0	0	3	
成績優秀者 支援	0	0	0	0	0	208	
その他	0	11	6	-	-	-	
	0	77	420	0	0	998	

③授業料減免

修学支援新制度 支援区分	補填の有無	本学独自制度	備考		2020	2019	2018	2017	2016	2015		
第Ⅰ区分				人数(人)	221							
				金額(千円)	59,206							
第Ⅱ区分	補填なし			人数(人)	88							
				金額(千円)	15,717							
	補填あり	経済減免			人数(人)						11	
					金額(千円)						2,947	
			うち修学支援		1,965							
			うち本学独自		982							
	補填あり	震災減免			人数(人)						5	
					金額(千円)						1,340	
うち修学支援			893									
うち本学独自			447									
第Ⅲ区分	補填なし			人数(人)	55							
				金額(千円)	4,912							
	補填あり	経済減免	全額減免	人数(人)	2							
				金額(千円)	536							
				うち修学支援	179							
			うち本学独自	357								
			半額減免	人数(人)	14							
				金額(千円)	1,876							
		うち修学支援		1,251								
		うち本学独自	625									
		補填あり	震災減免	全額減免	人数(人)	7						
					金額(千円)	1,876						
					うち修学支援	625						
			うち本学独自	1,251								
	半額減免		人数(人)	2								
			金額(千円)	268								
		うち修学支援	179									
	うち本学独自	89										
不採用・支援停止	補填あり	経済減免	全額減免	人数(人)	0							
				金額(千円)	0							
		半額減免	人数(人)	2								
			金額(千円)	268								
	補填あり	震災減免	全額減免	人数(人)	3							
				金額(千円)	804							
				半額減免	人数(人)	5						
		金額(千円)	670									
		家計急変者	第Ⅰ区分→第Ⅰ区分(全額減免)			人数(人)	2					
						金額(千円)	536					
未申請→第Ⅰ区分(一部減免)			人数(人)	1								
			金額(千円)	134								
第Ⅱ区分→第Ⅰ区分(一部減免)			人数(人)	0								
			金額(千円)	0								
申請なし	経済減免	全額減免	人数(人)	6	30	40	25	40	33			
			金額(千円)	1,608	8,037	10,716	6,698	10,716	8,841			
		半額減免	人数(人)	42	158	144	170	143	160			
			金額(千円)	5,626	21,164	19,288	22,772	19,155	21,432			
		震災減免	全額減免	人数(人)	146	169	166	160	139	161		
				金額(千円)	39,114	45,275	44,471	42,685	36,666	42,560		
	半額減免		人数(人)	129	131	145	162	152	196			
			金額(千円)	17,280	17,446	19,221	21,566	20,226	26,120			
	緊急減免		前期充当あり	人数(人)	11							
				金額(千円)	1,474							
		前期充当なし	人数(人)	2								
			金額(千円)	134								

【補足】

- ・人数、金額ともに前期後期の合計
- ・2020年度から修学支援新制度が施行された。本学独自の減免制度（経済減免、震災減免）と併せて申請が可能であり、最終的な減免額は必ずれか大きい減免額の値となる（修学支援新制度による減免額に補填する形）
- （例：修学支援新制度にて2/3減免、震災減免にて全額減免の場合、最終的な減免額は全額減免となる。この場合、修学支援新制度にて2/3減免し、残り1/3を震災減免にて補填する）
- ・緊急減免は令和2年度のみ実施された制度

(単位：件)

## 1 1 研究水準（研究成果）の状況

国際ジャーナル論文掲載数		年度	R2	R1	H30	H29	H28	H27	備考
看護学群（学部）	10	6	7	7	3	5			
事業構想学群（学部）	5	1	10	5	5	4			
食産業学群（学部）	39	12	17	21	33	28			
基盤教育群	1	0	1	0					
論文誌（全国）論文掲載数									
看護学群（学部）	36	24	22	15	14	9			
事業構想学群（学部）	11	26	17	18	15	11			
食産業学群（学部）	33	29	25	30	30	35			
基盤教育群	2	1	1	2					
学術専門図書刊行数									
看護学群（学部）	5	7	17	12	10	6			
事業構想学群（学部）	8	6	5	9	9	10			
食産業学群（学部）	3	7	6	20	11	10			
基盤教育群	1	3	3	2					
受賞作品数									
看護学群（学部）	1	3	0	0	3	4			
事業構想学群（学部）	8	3	2	6	3	2			
食産業学群（学部）	1	3	2	5	6	2			
基盤教育群	0	0	0	0					
取得特許数									
事業構想学群（学部）	0	0	0	0	0	0			
食産業学群（学部）	1	0	3	0	1	3			

1 2 財産（土地・建物）の状況（各年度3月31日現在）

(1) 土地

(単位：㎡, 円)

区分	所在地	前年度末 現在高	当該年度中増減高		決算年度末 現在高	価 格	備 考
			増	減			
大和キャンパス	黒川郡大和町学苑	200,884.00	0.00	0.00	200,884.00	2,556,313,800	
教員宿舎	仙台市泉区高森	7,448.62	0.00	0.00	7,448.62	455,855,544	
太白キャンパス	仙台市太白区旗立	164,585.00	0.00	0.00	164,585.00	1,394,034,950	
坪沼農場	仙台市太白区坪沼	326,885.66	0.00	0.00	326,885.66	224,461,357	
計		699,803.28	0.00	0.00	699,803.28	4,630,665,651	

(2) 建物

(単位：㎡(延床面積), 円)

区分	所在地	前年度末 現在高	当該年度中増減高		決算年度末 現在高	価 格	備 考
			増	減			
大和キャンパス	黒川郡大和町学苑	40,748.58	0.00	0.00	42,480.61	4,727,642,610	令和2年度減価償却費 218,402,992円
教員宿舎	仙台市泉区高森	3,303.46	0.00	0.00	3,303.46	250,579,392	令和2年度減価償却費 11,470,884円
太白キャンパス	仙台市太白区旗立	23,102.11	0.00	0.00	23,102.11	764,602,077	令和2年度減価償却費 40,141,590円
坪沼農場	仙台市太白区坪沼	2,853.10	0.00	0.00	2,853.10	17,525,241	令和2年度減価償却費 2,390,664円
計		70,007.25	0.00	0.00	71,739.28	5,760,349,320	

【当該年度中増減があった内容】

(単位：㎡(延床面積))

所在地	名 称	構 造	前年度末 現在高	当該年度中 増減高	決算年度末 現在高	増 減 理 由
黒川郡大和町学苑	デザイン研究棟建設工事 (パーテーション設置及び ネットワーク構築含む)	S R C造	0.00	0.00	42,480.61	新たな建物の新築 (583,659,997円)
黒川郡大和町学苑	可動間仕切り		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加 (2,530,000円)
仙台市太白区旗立	動物実験棟改修		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加 (11,758,143円)
仙台市太白区旗立	体育館改修		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加 (147,741,857円)
仙台市太白区旗立	水産実験棟床面改修		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加 (1,996,500円)
仙台市太白区旗立	網戸設置工事		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加 (5,211,800円)



## Ⅱ 法人が策定した指針・計画等



令和2年度中に施行された規則、規程、指針等一覧

No.	規則、規程、指針等の名称	理事会		施行日等		備考
		回	開催日	施行日	適用日	
1	宮城大学学則	158 164	令和2年2月26日 令和2年8月26日	令和2年4月1日 令和2年9月1日	—	一部改正
2	宮城大学履修規程	158 161	令和2年2月26日 令和2年5月27日	令和2年4月1日 令和2年5月27日	令和2年4月1日	一部改正
3	宮城大学大学院学則	158 160 167	令和2年2月26日 令和2年4月22日 令和2年11月25日	令和2年4月1日 令和2年4月22日 令和2年11月25日	—	一部改正
4	公立大学法人宮城大学職員再雇用規程	158	令和2年2月26日	令和2年4月1日	—	制定
5	公立大学法人宮城大学 有期雇用職員就業規則	158	令和2年2月26日	令和2年4月1日	一部令和3年4月1日	一部改正
6	公立大学法人宮城大学 業務限定職員就業規則	158	令和2年2月26日	令和2年4月1日	—	一部改正
7	令和2年度公立大学法人宮城大学年度計画	159	令和2年3月25日	—	—	策定
8	令和2年度当初予算	159	令和2年3月25日	—	—	策定
9	公立大学法人宮城大学業務方法書	159	令和2年3月25日	知事の認可のあった日 (R2. 4. 1)	令和2年4月1日	一部改正
10	公立大学法人宮城大学 就業規則	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	一部改正
11	公立大学法人宮城大学 賃金規程	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	一部改正
12	公立大学法人宮城大学 職員の育児休業、介護休業等に関する規程	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	一部改正
13	宮城大学 学生納付金規程	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	一部改正
14	宮城大学 学生納付金の減免等に関する規程	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	一部改正
15	大学等における修学の支援に関する法律に基づく宮城大学学生納付金の減免等に関する規程	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	制定
16	公立大学法人宮城大学 研究倫理審査規程	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	一部改正
17	公立大学法人宮城大学 遺伝子組換え実験安全管理規程	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	一部改正
18	公立大学法人宮城大学 動物実験等規程	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	一部改正
19	アドミッション・ポリシー (学群)	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	一部改正
20	アドミッション・ポリシー (看護学研究科)	159	令和2年3月25日	令和2年4月1日	—	一部改正
21	公立大学法人宮城大学 債権管理規程	160	令和2年4月22日	令和2年4月23日	令和2年4月1日	一部改正
22	公立大学法人宮城大学 契約事務取扱規程	160	令和2年4月22日	令和2年4月23日	令和2年4月1日	一部改正
23	宮城大学授業料の納付期日の特例に関する規程	161	令和2年5月27日	令和2年5月27日	令和2年5月1日	一部改正
24	公立大学法人宮城大学施設等管理使用規程	162	令和2年6月24日	令和2年7月1日	—	一部改正
25	令和元年度業務実績報告書	163	令和2年7月29日	—	—	策定
26	令和元年度決算報告書及び財務諸表	163	令和2年7月29日	—	—	策定
27	宮城大学保証人に関する取扱規程	165	令和2年9月30日	令和2年9月30日	令和2年9月23日	制定
28	公立大学法人宮城大学役員報酬等規程	167	令和2年11月25日	令和2年12月1日	—	一部改正
29	公立大学法人宮城大学賃金規程	167 170	令和2年11月25日 令和3年1月27日	令和2年12月1日 令和3年1月16日	—	一部改正
30	宮城大学大学院看護学研究科履修規程	158 167	令和2年2月26日 令和2年11月25日	令和2年4月1日 令和2年11月25日	—	一部改正

令和2年度中に施行された規則、規程、指針等一覧

No.	規則、規程、指針等の名称	理事会		施行日等		備考
		回	開催日	施行日	適用日	
31	宮城大学大学院事業構想学研究科履修規程	158 167	令和2年2月26日 令和2年11月25日	令和2年4月1日 令和2年11月25日	—	一部改正
32	宮城大学大学院食産業学研究科履修規程	167	令和2年11月25日	令和2年11月25日	—	一部改正
33	宮城大学無料職業紹介業務運営規程の一部改正	168	令和2年12月23日	令和2年12月23日	—	一部改正
34	令和2年度最終補正予算	170	令和3年1月27日	—	—	策定
35	宮城大学入学試験実施規程	172	令和3年3月24日	令和3年3月24日	令和2年4月1日	一部改正

※ 上表中、No. 1～4、8、10～11、19～20、26、28～32、34（網掛け部分）については、規程等の「改正の概要」等を添付。

【参考】 「公立大学法人宮城大学定款」 第4章 審議機関

第1節 経営審議会（第22条）、第2節 教育研究審議会（第26条）に定める審議事項 ※関係部分のみ要約

■ 予算の編成、執行、決算に関する事項 ■ 学部、大学院など重要な組織の設置、改廃のうち、教育研究に関するもの

■ 法人の基本的な規則（経営に関するもの。）及び会計規程、役員報酬・職員給与の基準等経営に係る重要な規程の制定、改廃

■ 法人の基本的な規則（教育研究に関するもの。）及び教育研究に係る重要な規程の制定、改廃

令和2年2月26日  
カリキュラムセンター  
食産業学群教授会  
看護学研究科教授会  
事業構想学研究科教授会

## 学則・履修規程の一部改正について

### 1 学群の改正内容

食産業学群食資源開発学類において、他コース専門科目の一部の単位を専門関連科目として卒業要件算入可能とする変更により、宮城大学履修規程別表の改正を行う。

### 2 研究科の改正内容

看護学研究科における感染看護学領域の廃止及び事業構想学研究科における指導教員体制の変更に伴う講義科目の削除により、宮城大学大学院学則別表及び研究科（看護学、事業構想学）履修規程別表の改正を行う。

### 3 施行・適用

学群及び研究科ともに、令和2年4月1日から施行する。ただし、施行の日の前日において在籍する者で、施行日以後も引き続いて在籍するものについては、なお従前の例による。

以上

令和2年8月26日  
理 事 会 資 料

## 宮城大学学則の一部改正について

### 1 改正趣旨・内容

平成28年2月24日の改正により、平成29年4月1日前に在籍する者が在籍しなくなる日までの間、存続するものとした食産業学部環境システム学科について、在籍していた者が全て卒業等により在籍しなくなったため、学科を廃止する一部改正を行うもの。

### 2 施行及び廃止年月日

令和2年9月1日施行及び廃止

(廃止の日以前に文科省への学則変更による届出が必要なことから、8月26日理事会決議、9月1日施行及び廃止とする)

### 3 新旧対照表

別紙のとおり

令和2年5月27日  
理事会資料

## 宮城大学履修規程の一部改正について

### 1 改正趣旨・内容

宮城大学学則第34条第2項に定める多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる授業（以下「遠隔授業」という。）に関して、大学設置基準第25条に定めるところにより、遠隔授業の授業科目及び卒業要件単位に含む上限を規定する改正を行うもの。

### 2 施行及び適用年月日

令和2年5月27日から施行し、令和2年4月1日から適用する。

### 3 新旧対照表

別紙のとおり

令和2年4月22日  
理事会資料

## 宮城大学大学院学則の一部改正について

### 1 改正趣旨・内容

宮城大学大学院学則第29条（授業及び研究指導の方法）について、大学設置基準第25条（大学院設置基準においては、第15条で大学設置基準第25条を準用する旨を規定）に定めるところにより、授業及び研究指導の方法を規定し、学生が遠隔で授業等を履修できるよう改正を行うもの。

### 2 施行年月日

令和2年4月22日

### 3 新旧対照表

別紙のとおり

令和2年11月25日  
理事会資料

## 宮城大学大学院学則の一部改正について

### 1 改正趣旨

- (1) 宮城大学大学院学則第34条（他の研究科の授業科目の履修）並びに大学院学則第35条（他の大学院における授業科目の履修）及び大学院学則第36条（入学前の既修得単位の認定）について、大学院設置基準の一部を改正する省令の施行を受け（令和2年文部科学省令第24号）、本学大学院の他の研究科で修得した単位並びに他の大学院で修得した単位及び入学前の既修得単位認定の柔軟化を図るため、改正を行うもの。
- (2) 宮城大学大学院学則第37条（博士前期課程の修了）について、大学院設置基準の一部を改正する省令の施行を受け（令和2年文部科学省令第24号）、入学前の既修得単位等を勘案した期間、在学したものとみなす認定ができるよう改正を行うもの。

※大学院設置基準の一部を改正する省令改正概要 別添【議案4-9～10】

### 2 改正内容

- (1) 宮城大学大学院学則第34条（他の研究科の授業科目の履修）について、本学大学院の他の研究科での履修、修得上限単位数を15単位に変更するもの。
- (2) 宮城大学大学院学則第35条（他の大学院における授業科目の履修）について、他の大学院での履修、修得上限単位数を15単位に変更するもの。
- (3) 宮城大学大学院学則第36条（入学前の既修得単位の認定）
  - ・第1項の入学前に他の大学院で履修し、修得した認定単位数について、15単位に上限を変更するもの。
  - ・第2項の入学前の既修得単位の認定について、本学大学院の他の研究科及び他の大学院での履修により修得した単位と合わせた上限単位数を20単位に変更するもの。
  - ・第3項について、第34条～第36条による適用は、従来から博士前期課程のみであるが、適用外となっている博士後期課程が条項に入っていたことから削除するもの。
- (4) 宮城大学大学院学則37条（博士前期課程の修了）
  - ・大学院設置基準等に倣い、第1項と第2項を統合するもの。
  - ・新たな第2項として、入学前の既修得単位を勘案した期間、在学したものとみなす旨を追加するもの。

### 3 施行年月日

令和2年11月25日

### 4 新旧対照表

別紙のとおり

**職員再雇用規程の制定、就業規則及び賃金規程の一部改正について（案）****1 制定等の趣旨**

再雇用職員の勤務条件等について詳細を定めるため、新たに規程を整備するとともに、これに伴い就業規則及び賃金規程の文言を整理するため、所要の改正を行うもの。

**2 主な制定等の内容****(1) 職員再雇用規程の制定****① 第1条関係**

規程の趣旨を定めるもの。

**② 第2条関係**

再雇用職員の雇用期間を定めるとともに、再雇用職員には試用期間を設けない旨定めるもの。

**③ 第3条関係**

再雇用職員の勤務形態として、フルタイム勤務と短時間勤務を定めるもの。

**④ 第4～6条関係**

短時間勤務の再雇用職員の所定労働時間、休憩、休日、年次有給休暇及び特別休暇について定めるもの。

**⑤ 第7条関係**

短時間勤務の再雇用職員の給料月額、通勤手当と時間外勤務手当の特例的取扱い及び退職手当を支給しない旨を定めるもの。

**⑥ 第8条関係**

この規程に定めるもののほか、再雇用職員に関し必要な事項は、宮城県の再任用職員の例によることとするもの。

**(2) 就業規則の一部改正****・ 第53条関係**

再雇用については、就業規則に定めるもののほか、職員再雇用規程の定めるところによることとするもの。

**(3) 賃金規程の一部改正****・ 第45条関係**

再雇用職員の賃金については、賃金規程に定めるもののほか、職員再雇用規程に定めるところによることとするもの。

**3 施行年月日**

令和2年4月1日

以上

## 令和2年度当初予算(案)について

公立大学法人宮城大学  
(単位:百万円)

区分	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	前年比	備考
<b>収入</b>				
運営費交付金	2,499	2,697	△ 198	経常 2,156M(+81M), 大規模修繕 303M(△247M:新棟分R1年度に一部263M交付済に伴う減) 震災減免 40M(△32M)修学支援制度に移行。新修学支援制度は補助金収入として措置化
自己収入	1,085	1,144	△ 59	授業料 848M(△39M), 入学金 149M(△23M) 検定料収入30M(-), 雑収入53M(+3M)うち科研費 間接収入20.8M, 講習料収入(免許更新)1.2M(-), 授業料, 入学金収入の減は, 新修学支援制度 の実施による(県からの補助金収入として措置化)
受託研究収入	79	75	4	直接経費+間接経費の目標額計上
受託事業収入	7	10	△ 3	地連収入3.1M, 共通テスト事業収益3.9M
寄附金収入	24	20	4	奨学寄附金21M, NR基金3M 年度計画の目標額に基づき計上
補助金事業収入	153	51	102	復興人材45M, 修学支援制度補助金93M(皆増)県によるフレーム金額 文科省次世代アントレプレ ナー育成事業補助金EDGE-NEXTプログラム2M 他
地域振興寄附金取崩	30	30	0	
目的積立金等取崩	419	500	△ 81	2P 1, 2参照
運営費交付金債務取崩	112	87	25	人件費精算分67M, 震災減免6.4M, その他38.2M 中計最終年度であり, キャリ－せずに取崩処理
<b>収入計</b>	<b>4,408</b>	<b>4,614</b>	<b>△ 206</b>	
<b>支出</b>				
教育経費	214	234	△ 20	
うち 学群経費	124	139	△ 15	看護:新規実習先開拓事業など0.5M増の措置, 事業構想:新カリ新4年制向けの経営・地域系実習 費等新事業など1.9M増の措置, 食産業:大学改革関連設備・部品整備がR1までにおおむね整備完 了△17.2M
うち 研究科経費	10	9	1	
うち 全学学務費	80	86	△ 6	AD:入試システム関係予算の移管受け0.8M増, CC:新学務システム完成を前提として計画してい た分析事業見送り△5.2M, SSC:抗体検査の個人負担化を行うも, 災害ボランティア活動費用を措 置しトータルでは△2.5M, CIC:勤労状況調査継続実施に関し配分額上乘せで0.8M増
研究経費	86	81	5	基礎的研究費(+3.6M), 共通研究費:薬品管理システム移管他(+1.3M)
教育研究支援経費	309	378	△ 69	各業務システムの移管(4P参照)に伴う減
受託研究費	71	68	3	収入予算における受託研究収入の直接経費相応分を事業費として計上
受託事業費	4	4	0	大学入学共通テスト実施経費支出基準に基づく積算値で計上
補助金事業費	57	47	10	復興人材育成事業45M, EDGE-NEXT事業他
寄附金事業費	23	21	2	収入予算における寄附金収入の直接経費相応分を事業費として計上
人件費	2,350	2,279	71	教員1,656M(△2M) 有期雇用職員の処遇改善などで事務職員人件費(+39M) 教員退職手当費 用(+3.5M)
一般管理費	632	603	29	新棟増設に伴う庁舎管理経費増(+9.8M) 各業務システムの移管に伴う増(+26.1M), 施設環境整 備(△30.5M), 光熱水費(+10.5M), 高速印刷費用移管(+14.9M)
うち 施設・環境整備費	49	79	△ 30	2P 3, 4参照
大規模修繕費	649	899	△ 250	2P 5参照
うち 新棟建設分	422	688	△ 266	建物建設着手金支払い済:532Mの半額
うち 通常大規模修繕分	227	211	16	体育館改修工事212M, 動物実験棟改修15M
実験実習機器更新費	13	0	13	3P参照
<b>支出計</b>	<b>4,408</b>	<b>4,614</b>	<b>△ 206</b>	
<b>収入－支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

( )内は前年比の値

## 公立大学法人宮城大学就業規則の一部改正について

## 1 改正趣旨

公立大学法人宮城大学就業規則第37条（特別休暇）について、宮城県の人事委員会規則に準じた改正を行うもの。

## 2 改正内容

- (1) 男性職員の育児参加休暇を以下のとおり新設するもの。
  - ・ 職員の妻が出産する場合であって産前8週産後8週の期間内において5日以内で必要と認められる期間
- (2) 忌引休暇の内容を以下のとおり拡充するもの。
  - ・ 子が死亡したときの日数を5日から7日にする。
  - ・ 職員が父母、配偶者及び子の追悼のための特別な行事のため勤務しないことが相当であると認められる場合 1日以内
- (3) 母性健康管理休暇の内容を以下のとおり拡充するもの。
  - ・ 妊娠中の女子職員が妊娠に起因する障害（つわり）のため勤務することが著しく困難である場合 10日以内で必要と認められる期間
  - ・ 女子職員が妊娠12週未満で流産した場合 10日以内で必要と認められる期間
- (4) 育児時間の内容を以下のとおり拡充するもの。
  - ・ 男子職員が生後満1年6月に達しない子を育てる場合 1日2回各1時間以内又は30分でその妻が取得する時間と合計して1日90分以内
- (5) 現住所の滅失等休暇を以下のとおり新設するもの。
  - ・ 非常災害により、職員の現住居が滅失又は損壊した場合 必要と認められる期間
- (6) 退勤途上休暇を以下のとおり新設するもの。
  - ・ 非常災害により、退勤途上における身体の危険を回避するため勤務しないことがやむを得ないと認められる場合 必要と認められる期間
- (7) 骨髄等ドナー休暇を以下のとおり新設するもの。
  - ・ 職員が骨髄移植のための骨髄等の提供希望者として登録の申出を行い、又は配偶者、父母、子及び兄弟姉妹以外の者に、骨髄移植のための骨髄を提供する場合で、当該申出又は提供に伴い必要な検査、入院等をするとき 必要と認められる期間
- (8) ボランティア休暇を以下のとおり新設するもの。
  - ・ 職員が自発的に、かつ、報酬を得ないでボランティア活動を行う場合 1年度5日以内で必要と認められる期間

- (9) リフレッシュ休暇を以下のとおり新設するもの。
- ・ 勤続年数が10年又は20年に達する職員が心身の活力を高め、職務への意欲の喚起を図る場合 連続する3日以内で必要と認められる期間
- (10) 通信教育休暇を以下のとおり新設するもの。
- ・ 職員が高等学校の通信教育生徒又は大学の通信教育学生となり、定められた面接授業に出席する場合 必要と認められる期間
- (11) 資格試験休暇を以下のとおり新設するもの。
- ・ 職員が法人の職務の遂行に必要な資格試験を受ける場合 必要と認められる期間
- (12) 表彰休暇を以下のとおり新設するもの。
- ・ 職員が国，県その他の公共的団体から表彰を受けるため，表彰式に出席する場合 必要と認められる期間
- (13) 運動競技会参加休暇を以下のとおり新設するもの。
- ・ 職員が国際的な運動競技会又は国，地方公共団体若しくはこれに類する団体が主催する運動競技会に，選手又は役員として参加する場合 必要と認められる期間

### 3 施行年月日

令和2年4月1日

### 4 新旧対照表

別紙のとおり

## 賃金規程の一部改正について

### 1 改正趣旨

「大学入試センター試験」から「大学入学共通テスト」に名称が変更されたことに伴い、公立大学法人宮城大学賃金規程について所要の改正を行うもの。

### 2 改正内容

入試手当の規定について、「大学入試センター試験」から「大学入学共通テスト」に改正するもの。

### 3 施行年月日

令和3年1月27日に施行し、令和3年1月16日から適用する。

### 4 新旧対照表

別紙のとおり

教育研究審議会資料  
令和2年3月18日  
アドミッションセンター

アドミッション・ポリシー（学群）の一部改正について

**1. 改正の趣旨**

本学がこれまで予告してきた「2021年度宮城大学入学者選抜（2020年度実施）の変更について」を踏まえ、（1）大学入試センター試験から大学入学共通テストへの変更、（2）選抜区分の名称変更、（3）各選抜区分における一部選考内容等の見直しに伴い、学群のアドミッション・ポリシーについて、所要の改正を行うもの。

**2. 改正の内容**

別紙，新旧対照表のとおり。

**3. 改正の手続**

アドミッションセンター運営委員会，各学群教授会で審議の上，3月の教育研究審議会，定例理事会に上申するものとする。

**4. 施行日**

令和2年4月1日

以 上

教育研究審議会資料  
令和2年3月18日  
アドミッションセンター

アドミッション・ポリシー（看護学研究科）の一部改正について

**1. 改正の趣旨**

看護学研究科教授会における看護学研究科（博士前期課程）入学者選抜の試験科目変更についての審議を踏まえ、看護学研究科のアドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）を一部改正するとともに、事業構想学研究科及び食産業学研究科と体裁を揃えながら、所要の改正を行うもの。

**2. 改正の内容**

別紙，新旧対照表のとおり。

**3. 改正の手続**

3月10日の看護学研究科教授会で審議の上，3月18日の教育研究審議会，定例理事会に上申するものとする。

**4. 施行日**

令和2年4月1日

以 上

令和元年度

# 決算概要

第11期

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

公立大学法人宮城大学

## 比較損益計算書（概要）

（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

（単位：百万円）

科目	R2. 3. 31	H31. 3. 31	増減	備考
経常費用				
教育経費	441	414	27	コモンズ整備等により、共通経費（庁舎管理費等）の按分比率が変更したことによる増
教育研究支援経費	309	304	5	共通経費按分+16M, Adobe使用許諾+6M, 減価償却+21M △42M: NW関連（H30費用→R1リース未払）
研究経費	176	176	△ 0	
受託研究費	56	65	△ 9	カの殻剥き加工研究支援（H30費用処理→R1一部固定資産）△14M
共同研究費	10	10	0	
受託事業費等	14	17	△ 3	地連センター 受託分9M（前年比△2M）
人件費	2,187	2,210	△ 23	役員50M（△3M） 教員1,594M（△17M） 職員543M（△3M）
一般管理費	544	545	△ 2	大規模修繕及び施設整備全体では+16Mも、コモンズ関連及び視聴覚機材整備で前年（H30）増加した消耗品費・備品費が△15M。
うち大規模修繕	177	167	11	太白C体育館改修設計5M 太白C動物実験棟改修設計1M 大和C空調設備等改修2M
うち施設整備	63	58	5	大和C講堂音響・照明設備修繕31M 大和C空調機等修繕138M
リース支払利息	3	2	1	施設保全計画策定（大和・太白）24M 大和C非常放送設備更新6M コモンズ関連18M その他21M
経常費用 合計	3,740	3,744	△ 4	
経常収益				
運営費交付金収益	2,216	2,237	△ 21	新棟分を除く大規模修繕費 177M（+10M） 人件費等精算分2,039M（△31M）
※1 授業料等収益	1,175	1,183	△ 8	授業料 962M（△7）…固定資産充当分16M（△2M） 納付額△6M 入学金 180M（+1M） 検定料30M（△1M） 講習料3M（△1M）
受託研究等収益	59	68	△ 8	カの殻剥き加工研究支援（H30費用処理→R1一部固定資産）△14M
共同研究等収益	12	12	0	
受託事業収益	14	17	△ 3	地連センター 受託分9M（前年比△2M）
補助金等収益	64	50	13	大型研究補助金JRA「牛の妊孕性向上システム創出事業」16M獲得による増
寄附金収益	61	52	9	IPP0IPPO寄附金（H30：10M→R1：16M） 科研費購入備品寄附受（H30：3M→R1：6M）
※2 資産見返負債戻入	91	91	△ 1	
雑益	56	48	8	科研費間接経費（H30：15M→R1：20M）
経常収益 合計	3,747	3,758	△ 11	
経常利益	6	14	△ 7	
臨時損失	71	77	△ 7	震災減免授業料63M 同入学金6M 災害復旧補助金2M
臨時収益	71	75	△ 4	臨時損失見合い収益化
当期純利益	6	11	△ 5	
目的積立金取崩額	0	0	0	固定資産購入分23M以外費用執行無
当期総利益	6	11	△ 5	

（ ）内は前年比の値

減価償却費	429	658	△ 229	
資産見返負債計上対象固定資産	91	91	△ 1	
リース費用他	107	74	33	H30期中のNWシステム更新による増
損益外減価償却費	231	492	△ 261	太白Cの建物について、農業短大時代からのものについてはH30でほぼ償却が完了したため

※1 授業料等収益：授業料収益，入学金収益，検定料収益，講習料収益

※2 資産見返負債戻入：運営費交付金等で取得した償却資産に対する減価償却相当分の収益化額

## 比較貸借対照表（概要）

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	R2. 3. 31	H31. 3. 31	前期比較		科目	R2. 3. 31	H31. 3. 31	前期比較	
(資産の部)					(負債の部)				
土地	4,631	4,631	0	100.0%	※1 資産見返負債	1,563	1,361	203	114.9%
建物	5,280	5,532	△ 252	95.4%	※2 うち建設仮勘定見返 運営費交付金	263	0	263	-
構築物	96	120	△ 24	80.4%	長期リース債務	135	194	△ 59	69.6%
機械装置	20	26	△ 6	76.1%	※3 運営費交付金債務	243	196	47	124.1%
工具器具備品	309	373	△ 64	82.9%	寄附金債務	128	166	△ 39	76.8%
図書	793	785	8	101.0%	一般未払金	312	418	△ 106	74.7%
美術品・収蔵品	137	137	0	100.0%	短期リース債務	79	82	△ 3	96.7%
車両運搬具	1	1	△ 1	59.5%	その他負債	130	120	10	108.5%
※5 建設仮勘定	294	27	266	1,080.4%	負債 合計	2,590	2,536	54	102.1%
ソフトウェア	4	0	4	-	(純資産の部)				
投資有価証券	4	7	△ 3	58.4%	資本金	15,516	15,516	0	100.0%
現金及び預金	1,365	1,450	△ 85	94.2%	資本剰余金合計	△ 5,757	△ 5,549	△ 208	103.8%
未収学生納付金収入	6	12	△ 6	50.5%	※4 資本剰余金	308	286	23	108.0%
未収入金	51	63	△ 12	81.1%	損益外減価償却累計額	△ 6,066	△ 5,835	△ 231	104.0%
					利益剰余金合計	639	655	△ 16	97.5%
					※6 目的積立金	632	644	△ 12	98.2%
					当期末処分利益	6	11	△ 5	57.4%
					その他有価証券評価差額金	4	6	△ 3	56.3%
					純資産 合計	10,401	10,629	△ 227	97.9%
資産 合計	12,991	13,164	△ 173	98.7%	負債・純資産 合計	12,991	13,164	△ 173	98.7%

※1 資産見返負債：運営費交付金、授業料、寄附金、補助金其他等による償却資産取得時に計上される負債勘定

※2 建設仮勘定見返運営費交付金：デザイン研究棟建設に係る経費のうち運営費交付金による前払分

※3 運営費交付金債務：人件費精算分231M 入学金減免未確定繰越分12M

※4 資本剰余金：法人設立時の美術品、モニュメント137M 目的積立金を財源とした固定資産取得分171M

※5 【建設仮勘定内訳】

【単位：百万】

業務内容	金額
宮城大学大和キャンパス新築等設計業務委託	27
宮城大学大和キャンパス（仮称）デザイン研究棟建設工事前渡金	263
宮城大学大和キャンパス（仮称）デザイン研究棟建設工事監理業務委託前渡金	3
合計	294

※6 【第二期中期目標期間中の目的積立金の推移】

【単位：百万】

項目	第二期中期目標期間				
	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
	H28/3期	H29/3期	H30/3期	H31/3期	R1/3期
期首残	625	638	663	675	655
資本剰余金への振替及び取崩額	135	40	39	31	23
期末残	490	598	625	644	632
当期増加（県承認）	148	65	50	11	6
目的積立金残高（県承認後）	638	663	675	655	639

令和元年度

# 財 務 諸 表

第 11 期

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

公立大学法人宮城大学

## 目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
キャッシュ・フロー計算書	5
利益の処分に関する書類	6
行政サービス実施コスト計算書	7
注記事項	8

### 附属明細書

1 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費(「第87 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却費相当額も含む。)並びに減損損失の明細	11
2 たな卸資産の明細	12
3 有価証券の明細	12
4 長期貸付金の明細	12
5 長期借入金の明細	12
6 引当金の明細	12
7 資産除去債務の明細	12
8 保証債務の明細	12
9 資本金及び資本剰余金の明細	13
10 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細	13
11 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細	13
12 運営費交付金以外の設立団体等からの財源措置の明細	14
13 役員及び教職員の給与の明細	14
14 開示すべきセグメント情報	14
15 業務費及び一般管理費の明細	15
16 寄附金の明細	18
17 受託研究の明細	18
18 共同研究の明細	18
19 受託事業等の明細	18
20 公立大学法人債の明細	19
21 科学研究費補助金等の明細	19
22 上記以外の主な資産, 負債, 費用及び収益の明細	20
23 関連公益法人等に関する明細	21

# 貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

単位:円

資			
I	固定資産	の	部
1	有形固定資産	の	資産
	土地		4,630,665,651
	建物	11,510,231,751	
	減価償却累計額	△ 6,230,374,598	5,279,857,153
	構築物	723,098,942	
	減価償却累計額	△ 626,603,897	96,495,045
	機械装置	99,170,996	
	減価償却累計額	△ 79,304,895	19,866,101
	工具器具備品	1,022,698,562	
	減価償却累計額	△ 713,662,780	309,035,782
	図書		792,954,493
	美術品・収蔵品		137,226,370
	車両運搬具	23,986,805	
	減価償却累計額	△ 23,223,716	763,089
	建設仮勘定		293,562,476
	有形固定資産合計		11,560,426,160
2	無形固定資産		
	ソフトウェア		3,949,560
	電話加入権		56,000
	無形固定資産合計		4,005,560
3	投資その他の資産		
	投資有価証券		3,964,800
	敷金保証金		122,000
	預託金		112,400
	投資その他の資産合計		4,199,200
	固定資産合計		11,568,630,920
II	流動資産		
	現金及び預金		1,365,305,170
	未収学生納付金収入	6,436,650	
	徴収不能引当金	△ 535,800	5,900,850
	前払費用		368,730
	未収入金		50,901,409
	流動資産合計		1,422,476,159
	<b>資 産 合 計</b>		<b>12,991,107,079</b>
負	債	の	部
I	固定負債		
	資産見返返負債		
	資産見返運営費交付金等	579,094,849	
	資産見返補助金等	7,608,414	
	資産見返寄附金	16,401,701	
	資産見返物品受贈額	696,857,765	
	建設仮勘定見返運営費交付金	263,450,000	1,563,412,729
	引当金		
	退職給付引当金	3,862,237	3,862,237
	長期未払金		
	長期リース債務	134,668,709	134,668,709
	固定負債合計		1,701,943,675

II	流動負債		
	運営費交付金債務	243,103,500	
	寄附金債務	127,617,393	
	預り補助金等	823,280	
	前受受託研究費	6,769,330	
	前受共同研究費	3,025,159	
	前受	8,730,538	
	預り科学研究費補助金等	42,643,168	
	預り	43,723,146	
	未払	312,372,963	
	短期リース債務	78,981,226	
	未払費用	14,521,817	
	未払消費税等	4,097,100	
	引当金		
	賞与引当金	1,624,986	1,624,986
	流動負債合計		888,033,606
	<b>負債合計</b>		2,589,977,281
純	資産の部		
I	資本金		
	地方公共団体出資金	15,515,895,651	
	資本金合計		15,515,895,651
II	資本剰余金		
	資本剰余金	308,315,268	
	損益外減価償却累計額	△ 6,065,606,081	
	資本剰余金合計		△ 5,757,290,813
III	利益剰余金		
	前中期目標期間繰越積立金	428,791,907	
	教育研究の質の向上並びに組織運営及び施設設備の改善積立金	203,651,996	
	当期末処分利益	6,439,257	
	(うち当期総利益)	6,439,257)	
	利益剰余金合計		638,883,160
IV	その他有価証券評価差額金		3,641,800
	<b>純資産合計</b>		10,401,129,798
	<b>負債純資産合計</b>		12,991,107,079

# 損益計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

単位:円

経業	常務	費用			
	教育	研究	支援	経費	
	研究	研究	研究	経費	
	教育	研究	支援	経費	
	受託	研究	研究	経費	
	共同	研究	研究	経費	
	受託	事業	事業	経費	
	役員	人件	人件	経費	
	職員	人件	人件	経費	
	一般	管理	管理	経費	
一財	務	費	費用		
	ファイナンス	リース	支払	利息	
	経常	費用	合計		
				441,468,498	
				176,116,695	
				308,862,254	
				55,927,612	
				10,452,534	
				14,061,239	
				49,543,367	
				1,594,317,404	
				<u>542,737,511</u>	3,193,487,114
					543,680,172
				2,999,034	2,999,034
				<u>2,999,034</u>	<u>2,999,034</u>
					<u>3,740,166,320</u>
経	常	収	益		
	運	交	収		
	授	料	益		
	入	金	益		
	検	料	益		
	講	習	益		
	受	託	益		
	共	同	益		
	受	託	益		
	補	助	益		
	寄	附	益		
	資	産	戻		
	資	産	戻		
	資	産	戻		
	資	産	戻		
	資	産	戻		
	財	務	益		
	受	取	息		
	雑		益		
	財	産	益		
	手	数	益		
	文	献	入		
	科	研	益		
	そ	の	益		
	経	常	益		
			合計		
				2,216,181,900	
				961,968,616	
				179,916,000	
				30,015,000	
				2,785,000	
				59,359,584	
				11,799,739	
				14,118,626	
				63,587,661	
				60,770,250	
				29,132,432	
				32,383,728	
				24,389,043	
				3,154,571	
				<u>1,484,545</u>	90,544,319
				11	11
				27,119,038	
				217,250	
				122,996	
				20,000,587	
				<u>8,099,000</u>	55,558,871
					<u>3,746,605,577</u>
経	常	利	益		
					6,439,257

臨	時	損	失		
災	害	損	失	<u>70,558,988</u>	70,558,988
臨	時	利	益		
運	營	交	取	68,503,088	
補	助	金	等	<u>2,055,900</u>	<u>70,558,988</u>
當	期	純	利		6,439,257
前	中	期	目		
標	期	間	繰		
越	積	立	金		<u>-</u>
取	崩	額			
當	期	總	利		<u><u>6,439,257</u></u>

# キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(単位:円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
原材料, 商品又はサービスの購入による支出	△ 902,363,721
人件費支出	△ 2,121,118,720
その他の業務支出	△ 583,497,308
運営費交付金収入	2,595,339,988
授業料収入	887,066,917
入学金収入	179,916,000
検定料収入	30,015,000
講習料収入	2,785,000
受託研究収入	60,681,377
共同研究収入	11,799,739
受託事業等収入	18,401,244
補助金等収入	72,978,430
寄附金収入	18,037,000
その他雑収入	55,540,538
預り金収支差額	<u>4,296,145</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>329,877,629</u>
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 322,654,320
敷金保証金の差入による支出	<u>△ 122,000</u>
小計	<u>△ 322,776,320</u>
利息及び配当金の受取額	<u>11</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 322,776,309</u>
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	<u>△ 88,905,114</u>
小計	<u>△ 88,905,114</u>
利息の支払額	<u>△ 2,999,034</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 91,904,148</u>
IV 資金増加額	△ 84,802,828
V 資金期首残高	<u>1,450,107,998</u>
VI 資金期末残高	<u><u>1,365,305,170</u></u>

## 利益の処分に関する書類(案)

(単位:円)

I 当期未処分利益		<u>6,439,257</u>
当期総利益	<u>6,439,257</u>	
II 利益処分類		
地方独立行政法人法第40条第3項の規定により 設立団体の長の承認を受けようとする額		
教育研究の質の向上並びに組織運営及び施設設備の改善積立金	<u>6,439,257</u>	<u>6,439,257</u>

# 行政サービス実施コスト計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(単位:円)

## I 業務費用

### (1) 損益計算書上の費用

業務費	3,193,487,114	
一般管理費	543,680,172	
財務費用	2,999,034	
臨時損失	<u>70,558,988</u>	3,810,725,308

### (2) (控除)自己収入等

授業料収益	△ 961,968,616	
入学金収益	△ 179,916,000	
検定料収益	△ 30,015,000	
講習料収益	△ 2,785,000	
受託研究収益	△ 59,359,584	
共同研究収益	△ 11,799,739	
受託事業等収益	△ 14,118,626	
寄附金収益	△ 60,770,250	
資産見返授業料戻入	△ 24,389,043	
資産見返寄附金戻入	△ 3,154,571	
財務収益	△ 11	
雑益	<u>△ 35,558,284</u>	<u>△ 1,383,834,724</u>

業務費用合計 2,426,890,584

II 損益外減価償却相当額 230,987,759

III 引当外賞与増加見積額 △ 1,229,877

IV 引当外退職給付増加見積額 3,330,770

## V 機会費用

国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	1,743,840	
地方公共団体出資の機会費用	<u>493,134</u>	<u>2,236,974</u>

## VI 行政サービス実施コスト

2,662,216,210

# 注 記 事 項

## I 重要な会計方針

### 1. 授業料収益及び運営費交付金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

なお、以下の運営費交付金については、費用進行基準を採用しております。

- (1)退職一時金に充当される運営費交付金
- (2)教育研究及び一般管理に関する運営費交付金のうち教育・研究及び管理運営のための特定経費として指定した人件費等に充当される運営費交付金
- (3)災害等による授業料又は入学金の免除相当額に交付される運営費交付金

### 2. 減価償却の会計処理方法

固定資産の減価償却の計算方法については、定額法を採用しております。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準とし、設立団体から承継した固定資産については承継時の残存耐用年数で減価償却しております。ただし、リース資産についてはリース期間を耐用年数とする定額法に基づいて償却しております。

有形固定資産

主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物 15 ～ 45 年

構築物 7 ～ 45 年

機械装置 10 ～ 12 年

車両運搬具 6 年

工具器具備品 4 ～ 15 年

また、特定の償却資産(地方独立行政法人会計基準第87)の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

### 3. 徴収不能引当金及び貸倒引当金の計上基準

学生納付金等の滞納による損失及び債権の貸倒れによる損失に備えるため、個別に見積もった回収不能見込額を計上しております。

### 4. 賞与引当金及び見積額の計上基準

運営費交付金により財源措置がなされていない教職員に支給する賞与に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外賞与増加見積額は、基準第88第2項に基づき計算された引当外賞与の当期増加額を計上しています。

### 5. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

退職一時金については、運営費交付金により財源措置がなされていない教職員についての退職給付に備えるため、当事業年度末の自己都合要支給額を計上しております。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は基準第89第4項に基づき計算された退職一時金にかかる退職給付債務の当期増加額を計上しています。

## 6. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券で時価のあるものは、期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

## 7. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

### (1) 地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の算定方法

近隣の賃借料等を参考に算定し計上しております。

### (2) 地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の令和2年3月末利回りを参考に0.005%で計算しております。

## 8. リース取引の会計処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

## 9. 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

## II 「貸借対照表」関係注記

### 1. 運営費交付金等から充当されるべき退職給付の見積額 766,563,998 円

（宮城県からの派遣職員に対する退職給付見積額は上記から除いております。）

### 2. 運営費交付金から充当されるべき当期引当外賞与見積額 133,724,790 円

## III 「損益計算書」関係注記

（災害損失の内訳と対応する財源）

災害損失は東日本大震災等の関連費用を計上しております。また、当該費用に対して財源措置された収益を臨時利益に計上しております。

台風19号及び21号被害に係る災害復旧費	2,055,900 円	（補助金等収益）
被災学生支援のための入学金・授業料の減免額	68,503,088 円	（運営費交付金収益）
災害損失合計	70,558,988 円	

## IV 「キャッシュ・フロー計算書」注記

### 1. 資金の期末残高と貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定 1,365,305,170 円

資金期末残高 1,365,305,170 円

### 2. 重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得

工具器具備品	27,307,740 円
合 計	27,307,740 円

## V 「行政サービス実施コスト計算書」注記

1. 引当外退職給付増加見積額の中には、令和元年度中の宮城県からの派遣職員に係る見積分(6,281,455 円)が含まれております。
2. 機会費用の内訳  
機会費用はすべて設立団体に係るものです。

## VI 重要な債務負担行為

当事業年度までに契約を締結し、翌事業年度以降に支払いが発生する重要なものは、以下のとおりです。

契約内容	契約金額	翌期以降支払額
宮城大学大和キャンパス(仮称)デザイン研究棟建設工事	540,749,000 円	277,299,000 円
宮城大学大和キャンパス(仮称)デザイン研究棟建設工事監理業務委託	7,359,000 円	4,419,000 円

## VII 重要な後発事象

該当する事項はありません。

## VIII 金融商品の時価等に関する注記

### 1. 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については短期的な預金の取扱いのみであります。また、一部の工具器具備品等について、リース契約を締結しております。

設立団体からの長期借入及び金融機関からの短期借入による資金調達の実績はありません。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

保有している金融商品については、重要性が乏しいため注記を省略しております。

また、保有している株式は寄附により取得したものであります。

## IX 賃貸等不動産の時価等に関する注記

該当する事項はありません。

# 附属明細書

## 1. 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費(「第87 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)並びに減損損失の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期末高	摘要	
						当期償却額		当期損益内			当期損益外
有形固定資産 (特定償却資産)	建物	10,870,557,000	1,777,490	-	10,872,334,490	5,946,466,488	214,755,875	-	-	-	4,925,868,002
	構築物	59,278,000	-	-	59,278,000	50,608,231	4,032,600	-	-	-	8,669,769
	機械装置	27,280,950	1,290,190	-	28,571,140	19,669,380	3,110,528	-	-	-	8,901,760
	器具器具 備品	69,412,378	19,734,810	-	89,147,188	48,042,983	9,088,756	-	-	-	41,104,205
	車両運搬具	819,000	-	-	819,000	818,999	-	-	-	-	1
	計	11,027,347,328	22,802,490	-	11,050,149,818	6,065,606,081	230,987,759	-	-	-	4,984,543,737
有形固定資産 (特定償却資産外)	建物	637,897,261	-	-	637,897,261	283,908,110	39,294,528	-	-	-	353,989,151
	構築物	663,820,942	-	-	663,820,942	575,995,666	19,519,080	-	-	-	87,825,276
	機械装置	56,375,891	14,223,965	-	70,599,856	59,635,515	18,632,392	-	-	-	10,964,341
	器具器具 備品	966,552,622	44,428,496	77,429,744	933,551,374	665,619,797	118,660,865	-	-	-	267,931,577
	図書	785,175,012	7,794,124	14,643	792,954,493	-	-	-	-	-	792,954,493
	車両運搬具	22,597,565	570,240	-	23,167,805	22,404,717	1,090,254	-	-	-	763,088
計	3,132,419,293	67,016,825	77,444,387	3,121,991,731	1,607,563,805	197,197,119	-	-	-	1,514,427,926	
有形固定資産 (非償却資産)	土地	4,630,665,651	-	-	4,630,665,651	-	-	-	-	-	4,630,665,651
	美術品・收藏品	137,226,370	-	-	137,226,370	-	-	-	-	-	137,226,370
	建設仮勘定	27,172,476	266,390,000	-	293,562,476	-	-	-	-	-	293,562,476
	計	4,795,064,497	266,390,000	-	5,061,454,497	-	-	-	-	-	5,061,454,497
有形固定資産 合計	土地	4,630,665,651	-	-	4,630,665,651	-	-	-	-	-	4,630,665,651
	建物	11,508,454,261	1,777,490	-	11,510,231,751	6,230,374,598	254,050,403	-	-	-	5,279,857,153
	構築物	723,098,942	-	-	723,098,942	626,603,897	23,551,680	-	-	-	96,495,045
	機械装置	83,656,841	15,514,155	-	99,170,996	79,304,895	21,742,920	-	-	-	19,866,101
	器具器具 備品	1,035,965,000	64,163,306	77,429,744	1,022,698,562	713,662,780	127,749,621	-	-	-	309,035,782
	図書	785,175,012	7,794,124	14,643	792,954,493	-	-	-	-	-	792,954,493
	美術品・收藏品	137,226,370	-	-	137,226,370	-	-	-	-	-	137,226,370
	車両運搬具	23,416,565	570,240	-	23,986,805	23,223,716	1,090,254	-	-	-	763,089
	建設仮勘定	27,172,476	266,390,000	-	293,562,476	-	-	-	-	-	293,562,476
計	18,954,831,118	356,209,315	77,444,387	19,233,596,046	7,673,169,886	428,184,878	-	-	-	11,560,426,160	
無形固定資産(特定 償却資産)	ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無形固定資産 (特定償却資産外)	特許権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ソフトウェア	-	4,471,200	-	4,471,200	521,640	521,640	-	-	-	3,949,560
	計	-	4,471,200	-	4,471,200	521,640	521,640	-	-	-	3,949,560
無形固定資産 (非償却資産)	電話加入権	56,000	-	-	56,000	-	-	-	-	-	56,000
	計	56,000	-	-	56,000	-	-	-	-	-	56,000
無形固定資産	ソフトウェア	-	4,471,200	-	4,471,200	521,640	521,640	-	-	-	3,949,560
	電話加入権	56,000	-	-	56,000	-	-	-	-	-	56,000
	計	56,000	4,471,200	-	4,527,200	521,640	521,640	-	-	-	4,005,560
投資その他の資 産	投資有価証 券	6,787,200	-	2,822,400	3,964,800	-	-	-	-	-	3,964,800
	敷金保証金	-	122,000	-	122,000	-	-	-	-	-	122,000
	その他投資 及び資産	112,400	-	-	112,400	-	-	-	-	-	112,400
	計	6,899,600	122,000	2,822,400	4,199,200	-	-	-	-	-	4,199,200

注)建設仮勘定の当期増加額266,390,000円の内訳は、「宮城大学大和キャンパス(仮称)デザイン研究棟建設工事」の前払金263,450,000円と「宮城大学大和キャンパス(仮称)デザイン研究棟建設工事監理業務委託」の前払金2,940,000円です。

2. たな卸資産の明細

該当事項はありません。

3. 有価証券の明細

(1) 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

種類及び 銘柄	取得価額	時 価	貸借対照 表計上額	当期損益に 含まれた 評価差額	その他 有価証券 評価差額		摘 要
その他有価証券							
普通株式 (株)ホットランド	323,000	3,964,800	3,964,800	-		3,641,800	
計	323,000	3,964,800	3,964,800	-		3,641,800	

4. 長期貸付金の明細

該当事項はありません。

5. 長期借入金の明細

該当事項はありません。

6. 引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	1,481,982	1,624,986	1,481,982	-	1,624,986	
退職給付引当金	2,658,494	1,203,743	-	-	3,862,237	
徴収不能引当金	535,800	-	-	-	535,800	※ 学生納付金滞納及び債権貸倒にかかる回収可能性を個別に勘察して計上しております。
合 計	4,676,276	2,828,729	1,481,982	-	6,023,023	

7. 資産除去債務の明細

該当事項はありません。

8. 保証債務の明細

該当事項はありません。

9. 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
資 本 金	地方公共団体出資金	15,515,895,651	-	-	15,515,895,651	
	計	15,515,895,651	-	-	15,515,895,651	
資本剰余金	地方公共団体からの譲与	136,826,850	-	-	136,826,850	
	目的積立金	148,685,928	22,802,490	-	171,488,418	※
	計	285,512,778	22,802,490	-	308,315,268	
	損益外減価償却累計額	△ 5,834,618,322	△ 230,987,759	-	△ 6,065,606,081	
	差 引 計	△ 5,549,105,544	△ 208,185,269	-	△ 5,757,290,813	

※ 目的積立金の当期増加額は、教育改善の質の向上並びに組織運営及び施設設備の改善積立金を取り崩し、固定資産を購入したことによる増加です。

10. 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

(1) 積立金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
地方独立行政法人法第40条第3項積立金 (教育研究の質の向上並びに組織運営及び施設設備の改善積立金)	215,226,784	11,227,702	22,802,490	203,651,996	※
地方独立行政法人法第40条第4項積立金 (前中期目標期間繰越積立金)	428,791,907	-	-	428,791,907	
計	644,018,691	11,227,702	22,802,490	632,443,903	

※ 教育研究の質の向上並びに組織運営及び施設整備の改善積立金の当期増加額は、前事業年度の利益の処分に伴って計上したものです。当期減少額は、当該積立金の用途に沿った資産の取得によるものです。

(2) 目的積立金の取崩しの明細

(単位:円)

積立金の名称及び事業名	前中期目標期間繰越積立金			教育研究の質の向上並びに 組織運営及び施設設備の改善積立金			合 計
	施設整備	その他	計	教育研究環境 整備他	その他	計	
建物	-	-	-	999,900	-	999,900	999,900
工具器具備品	-	-	-	20,512,400	-	20,512,400	20,512,400
機械装置	-	-	-	1,290,190	-	1,290,190	1,290,190
合 計	-	-	-	22,802,490	-	22,802,490	22,802,490

11. 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

(1) 運営費交付金債務

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金当期 交付額	当期振替額					期末残高
			運営費交付金 収 入	資産見返運 費 交 付 金	資本剰余金	臨 時 利 益	小 計	
平成30年度	195,898,500	-	77,404,000	-	-	8,883,000	86,287,000	109,611,500
令和元年度	-	2,595,339,988	2,138,777,900	263,450,000	-	59,620,088	2,461,847,988	133,492,000
合 計	195,898,500	2,595,339,988	2,216,181,900	263,450,000	-	68,503,088	2,548,134,988	243,103,500

※ 臨時利益内訳は、東日本大震災に係る授業料及び入学金免除相応額(臨時損失)です。

## (2) 運営費交付金収益

(単位:円)

業務等区分	平成30年度交付分	令和元年度交付分	合計	摘要
期間進行基準	-	-	-	
費用進行基準	86,287,000	2,198,397,988	2,284,684,988	人件費等及び臨時損失
合計	86,287,000	2,198,397,988	2,284,684,988	

## 12. 運営費交付金以外の設立団体等からの財源措置の明細

## 補助金等の明細

(単位:円)

名称	交付元	経費の別	期首残高	当期交付額	当期振替額					期末残高	摘要
					建設仮勘定見返補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	収益計上		
公立大学法人宮城大学復興人材育成事業費補助金	宮城県	直接経費	-	37,224,288	-	-	-	-	37,224,288	-	
		間接経費	-	-	-	-	-	-	-	-	
公立大学法人宮城大学施設災害復旧事業費補助金	宮城県	直接経費	-	2,055,900	-	-	-	-	2,055,900	-	
		間接経費	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成31年度科学技術人材育成費補助金(次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT))	文科省	直接経費	-	3,036,000	-	-	-	-	3,036,000	-	
		間接経費	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城大学後援会キャリア開発支援事業	宮城大学後援会	直接経費	-	3,203,600	-	-	-	-	3,203,600	-	
		間接経費	-	-	-	-	-	-	-	-	
2019年度日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)	国立研究開発法人科学技術振興機構	直接経費	-	493,053	-	-	-	-	493,053	-	
		間接経費	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成31年度日本中央競馬会畜産振興事業	日本中央競馬会	直接経費	-	13,465,103	-	-	-	-	13,465,103	-	
		間接経費	-	2,693,020	-	-	-	-	2,693,020	-	
自転車等機械振興補助金	公益財団法人 JKA	直接経費	-	3,472,597	-	-	-	-	3,472,597	-	
		間接経費	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計		直接経費	-	62,950,541	-	-	-	-	62,950,541	-	
		間接経費	-	2,693,020	-	-	-	-	2,693,020	-	
		計	-	65,643,561	-	-	-	-	65,643,561	-	

## 13. 役員及び教職員の給与の明細

(単位:円・人)

区分		報酬又は給与		法定福利費	退職給付	
		支給額	支給人員	支給額	支給額	支給人員
役員	常勤	(41,130,489)	(4)	(7,642,078)	(-)	(-)
		41,130,489	4	7,642,078	-	-
	非常勤	(770,800)	(2)	-	(-)	(-)
	770,800	2	-	-	-	
	計	(41,901,289)	(6)	(7,642,078)	(-)	(-)
		41,901,289	6	7,642,078	-	-
教員	常勤	(1,243,553,021)	(152)	(262,178,219)	(63,439,483)	(15)
		1,243,553,021	152	262,178,219	63,439,483	15
	非常勤	(25,110,110)	(36)	(36,571)	(-)	(-)
	25,110,110	36	36,571	-	-	
	計	(1,268,663,131)	(188)	(262,214,790)	(63,439,483)	(15)
		1,268,663,131	188	262,214,790	63,439,483	15
職員	常勤	(333,113,577)	(58)	(70,491,357)	(6,190,196)	(3)
		350,201,303	61	75,652,708	7,393,939	3
	非常勤	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	94,501,579	54	14,987,982	-	-	
	計	(333,113,577)	(58)	(70,491,357)	(6,190,196)	(3)
		444,702,882	115	90,640,690	7,393,939	3
合計	常勤	(1,617,797,087)	(214)	(340,311,654)	(69,629,679)	(18)
		1,634,884,813	217	345,473,005	70,833,422	18
	非常勤	(25,880,910)	(38)	(36,571)	(-)	(-)
	120,382,489	92	15,024,553	-	-	
	計	(1,643,677,997)	(252)	(340,348,225)	(69,629,679)	(18)
		1,755,267,302	309	360,497,558	70,833,422	18

※1 役員に対する報酬等の基準及び教職員に対する給与及び退職手当の支給基準の概要、公立大学法人宮城大学役員報酬等規程、

公立大学法人宮城大学賃金規程及び公立大学法人宮城大学退職手当規程に基づき支給しております。

※2 支給人員は、年間平均支給人員を記載しております。また、退職給付には総支給人員数を記載しております。

※3 教職員には、宮城県からの派遣職員給与が含まれております。

※4 ()内は教職員のうち、承継職員の支給額、支給人員を記載しています。

※5 本表の支給額合計には、受託研究費及び受託事業費で支出した人件費は除いております。

※6 報酬又は給与の支給額には、常勤職員(承継職員を除く)を除き、賞与引当金繰入額は含まれていません。

常勤職員(承継職員を除く)の報酬又は給与の支給額には、賞与引当金繰入額を含めております。

※7 退職給付の支給額には、常勤職員(承継職員を除く)を除き、退職給付引当金繰入額は含まれていません。

常勤職員(承継職員を除く)の退職給付の支給額には、退職給付引当金繰入額を含めております。

## 14. 開示すべきセグメント情報

当法人は単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略します。

15. 業務費及び一般管理費の明細

(単位:円)

業務費			
教育経費			
消耗品費	35,661,360		
備品費	6,822,941		
印刷製本費	14,223,202		
図書費	4,481,145		
水道光熱費	71,114,695		
旅費交通費	17,866,916		
通信運搬費	4,036,316		
賃借料	6,670,833		
車両燃料費	683,826		
福利厚生費	2,773,743		
保守管理費	19,105,701		
修繕費	5,720,092		
損害保険料	294,318		
広告宣伝費	0		
行事費	950,782		
諸会費	1,970,792		
会議費	10,500		
報酬・委託・手数料	202,528,171		
奨学費	29,201,100		
減価償却費	14,145,716		
雑費	3,206,349		
研究経費		441,468,498	
消耗品費	35,142,603		
備品費	10,675,457		
印刷製本費	402,865		
図書費	2,184,239		
水道光熱費	25,558,841		
旅費交通費	18,816,074		
通信運搬費	2,515,954		
賃借料	233,000		
保守管理費	2,762,145		
修繕費	680,038		
損害保険料	16,090		
諸会費	7,308,163		
会議費	13,588		
報酬・委託・手数料	62,365,385		
租税公課	33,500		
減価償却費	6,415,785		
雑費	988,387		
教育研究支援経費		176,116,695	
消耗品費	12,643,841		
備品費	1,316,020		
印刷製本費	2,658,402		
図書費	47,757		
水道光熱費	11,112,583		
旅費交通費	5,147,480		
通信運搬費	10,874,648		
賃借料	13,644,799		
車両燃料費	97,874		
保守管理費	43,975,196		
修繕費	247,514		
損害保険料	74,047		
諸会費	561,650		
会議費	14,100		
報酬・委託・手数料	104,630,643		
租税公課	15,000		
減価償却費	81,992,634		
雑費	19,807,870		
行事費	196		
		308,862,254	

受託研究費				
消耗品費		18,583,814		
備品費		1,570,960		
図書費		2,416		
旅費交通費		4,207,610		
通信運搬費		196,161		
賃借料		719,400		
修繕費		526,656		
諸会費		156,831		
報酬・委託・手数料		14,722,515		
減価償却費		15,230,625		
雑費		10,624		55,927,612
共同研究費				
消耗品費		6,531,125		
備品費		199,900		
図書費		99,448		
旅費交通費		674,804		
通信運搬費		30,521		
賃借料		505,150		
保守管理費		216,000		
修繕費		12,204		
報酬・委託・手数料		2,183,382		10,452,534
受託事業費				
消耗品費		2,550,085		
備品費		278,640		
印刷製本費		980,100		
図書費		17,029		
旅費交通費		1,206,755		
通信運搬費		35,910		
賃借料		63,750		
福利厚生費		185,781		
報酬・委託・手数料		1,327,228		
雑費		19,861		
人件費		7,396,100		14,061,239
役員人件費				
報酬		41,901,289		
法定福利費		7,642,078		49,543,367
教員人件費				
常勤教員給与				
給料	909,755,220			
賞与	333,797,801			
退職給付費用	63,439,483			
法定福利費	262,178,219		1,569,170,723	
非常勤教員給与				
給料	25,110,110			
法定福利費	36,571		25,146,681	1,594,317,404
職員人件費				
常勤職員給与				
給料	205,769,461			
賞与	65,860,657			
賞与引当金繰入額	1,624,986			
退職給付費用	7,393,939			
法定福利費	63,939,271		344,588,314	
非常勤職員給与				
給料	94,501,579			
法定福利費	14,987,982		109,489,561	
派遣職員給与				
給料	57,413,450			
賞与	19,532,749			
法定福利費	11,713,437		88,659,636	542,737,511

一般管理費

消耗品費	16,760,509	
備品費	6,426,095	
印刷製本費	864,544	
図書費	151,808	
水道光熱費	42,967,351	
旅費交通費	4,704,104	
通信運搬費	2,043,836	
賃借料	3,031,801	
車両燃料費	1,023,379	
福利厚生費	589,583	
保守管理費	4,055,473	
修繕費	211,980,439	
損害保険料	389,370	
広告宣伝費	74,260	
諸会費	2,687,000	
報酬・委託・手数料	156,931,269	
租税公課	8,201,800	
減価償却費	79,933,999	
雑費	863,552	
		543,680,172

## 16. 寄附金の明細

(単位:円)

区 分	当期受入額	件 数	摘 要
全 学	35,160,608	394	※
合 計	35,160,608	394	

※ 現物による寄附は「図書:344円」,「備品:10,714,000円」,「少額備品:6,409,264円」です。

## 17. 受託研究の明細

(単位:円)

委託者	経費の別	期首残高	当期受入額	受託研究収益	期末残高
独立行政法人 ・国立大学法人	直接経費	739,658	46,436,290	47,076,304	99,644
	間接経費	3,388,224	1,673,636	3,577,100	1,484,760
株式会社等	直接経費	2,567,094	9,108,900	7,332,490	4,343,504
	間接経費	286,012	1,012,100	815,499	482,613
その他	直接経費	-	775,000	500,500	274,500
	間接経費	102,039	39,961	57,691	84,309
合 計	直接経費	3,306,752	56,320,190	54,909,294	4,717,648
	間接経費	3,776,275	2,725,697	4,450,290	2,051,682

## 18. 共同研究の明細

(単位:円)

共同研究契約の相手方	経費の別	期首残高	当期受入額	共同研究収益	期末残高
独立行政法人 ・国立大学法人	直接経費	-	2,700,000	1,700,000	1,000,000
	間接経費	-	340,000	340,000	-
株式会社等	直接経費	1,206,357	9,382,000	8,769,466	1,818,891
	間接経費	134,041	1,062,500	990,273	206,268
合 計	直接経費	1,206,357	12,082,000	10,469,466	2,818,891
	間接経費	134,041	1,402,500	1,330,273	206,268

## 19. 受託事業等の明細

(単位:円)

委託者等	経費の別	期首残高	当期受入額	受託事業等収益	期末残高
地方公共団体 (設立団体)	直接経費	-	1,575,600	1,575,600	-
	間接経費	-	-	-	-
地方公共団体等 (設立団体以外)	直接経費	-	7,201,426	7,201,426	-
	間接経費	-	-	-	-
独立行政法人 ・国立大学法人	直接経費	-	5,005,600	5,005,600	-
	間接経費	-	-	-	-
株式会社等	直接経費	-	336,000	336,000	-
	間接経費	-	-	-	-
合 計	直接経費	-	14,118,626	14,118,626	-
	間接経費	-	-	-	-

## 20. 公立大学法人債の明細

該当事項はありません。

## 21. 科学研究費補助金等の明細

(単位:円)

種 目	当 期 受 入 額	件 数	摘 要
基盤研究(A)	(14,600,000)		
	4,380,000	3	
基盤研究(B)	(13,870,000)		
	4,186,000	13	
基盤研究(C)	(28,858,072)		
	8,427,000	51	
萌芽研究	(3,370,000)		
	1,011,000	10	
研究活動スタート支援	(1,419,719)		
	330,000	2	
若手研究	(6,500,000)		
	1,950,000	7	
若手研究(B)	(2,125,000)		
	637,500	5	
厚生労働科学研究費補助金	(1,500,000)		
	-	1	
合 計	(72,242,791)		
	20,921,500	92	

(注) 間接経費相当額を記載し, 直接経費相当額については, 外数として( )内に記載しています。

## 22. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

### (1) 現金及び預金の明細

(単位:円)

区 分	3月末残高	摘 要
現金	41,900	
普通預金	1,365,253,422	
当座預金	9,848	
合計	1,365,305,170	

### (2) 未払金の明細

(単位:円)

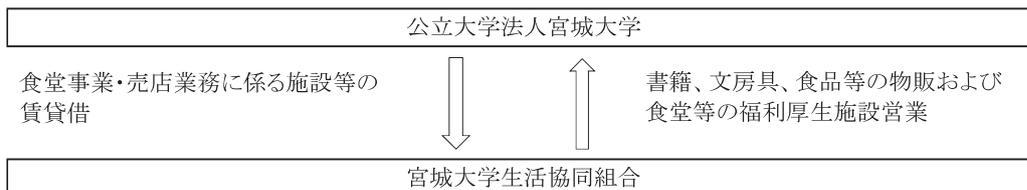
相手方	3月末残高	摘 要
人件費(退職金等)	74,130,995	
太平ビルサービス(株)仙台支店	93,186,216	
株式会社 石巻水産鉄工	10,259,095	
株式会社レイテストサイエンス	7,770,928	
NECキャピタルソリューション株式会	7,396,700	
コセキ株式会社	7,117,000	
富士通リース(株)東北支店	5,972,182	
仙台和光純薬株式会社	4,572,362	
(株)ミヤックス	4,405,260	
東北電力株式会社	4,240,305	
(株)東栄科学産業	4,103,000	
その他	89,218,920	
合計	312,372,963	

23. 関連公益法人等に関する明細

(1) 関連公益法人等の概要

名称	宮城大学生生活協同組合	
業務の概要	1. 組合員の生活に必要な物資を購入し、これに加工し又は生産して組合員に供給する事業 2. 組合員の生活に有用な協同施設を設置し、組合員に利用させる事業 3. 組合員の生活の改善及び文化の向上を図る事業 4. 組合員の生活の共済を図る事業 5. 組合員及び組合従業員の組合事業に関する知識の向上を図る事業 6. 組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業 7. 組合員のための宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業に関する事業 8. 前各号の事業に附帯する事業	
公立大学法人との関係	1. 学生及び教職員等に対する福利事業 2. 施設等の貸借	
役職	役員氏名	公立大学法人での(最終)職名
理事	小林 仁	宮城大学食産業学群 教授
理事	富樫 敦	宮城大学事業構想学群 教授
理事	佐々木 久美子	宮城大学看護学群 教授
理事	曾根 洋明	宮城大学基盤教育群
理事	堀田 宗徳	宮城大学食産業学群 准教授
理事	谷口 葉子	宮城大学食産業学群 助教
理事	齋藤 愛莉	
理事	千葉 樹	
理事	川瀬 綾音	
理事	福島 圭梧	
理事	佐藤 諒依	
理事	鈴木 麻優子	
理事	森 優弥	
理事	草野 春奈	
理事	細川 佑奈	
理事	須藤 宙美	
理事	柏倉 欣弥	
監事	富樫 千之	宮城大学食産業学群 教授
監事	伊藤 大	
監事	山木 結依	

関連公益法人等と公立大学法人の取引関連図



## (2) 関連公益法人等の財務状況

(単位:円)

決算月	令和2年2月		収益	収益の内訳		費用	費用の内訳			当期 損益				
	資産	負債		純資産	A		受取 補助金等	その他の 収益	B		事業費	管理費	その他の 費用	C=A-B
98,657,312	80,068,943	18,588,369	259,516,816	-	259,516,816	254,613,982	201,920,170	50,859,943	1,833,869	4,902,834				

## (3) 関連公益法人等の基本財産等の状況

関連公益法人等への基本財産に対する出えん・抛出・寄附等及び運営費・事業費等に充てるための会費・負担金はありませ

## (4) 関連公益法人等との取引の状況

(単位:円)

関連公益法人に対する 債権債務の明細	関連公益法人に対する 債務保証の明細	関連公益法人の 事業収入の金額	左記のうち、当法人の発注等に かかる金額及びその割合	
			金額	割合(%)
(未払金) 822,394	-	249,465,405	16,874,542	6.76%
(未収金) 394,019				

(注) 令和元年度の実績額を記載しています。

令和元年度

# 決 算 報 告 書

第 1 1 期

自 平成 3 1 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 3 1 日

公立大学法人宮城大学

# 令和元年度 決算報告書

公立大学法人宮城大学  
(単位:円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
<b>収入</b>				
運営費交付金	2,697,055,000	2,595,339,988	△ 101,715,012	(注1)
自己収入	1,143,186,000	1,156,189,608	13,003,608	
授業料等収入	1,092,849,000	1,099,831,917	6,982,917	(注2)
雑収入	50,337,000	56,357,691	6,020,691	(注3)
受託研究等収入	155,458,000	175,209,794	19,751,794	(注4)
目的積立金等取崩	618,276,000	135,997,598	△ 482,278,402	(注5)
計	4,613,975,000	4,062,736,988	△ 551,238,012	
<b>支出</b>				
業務費	2,971,983,000	2,764,162,591	△ 207,820,409	
教育研究経費	692,643,000	609,855,506	△ 82,787,494	(注6)
人件費	2,279,340,000	2,154,307,085	△ 125,032,915	(注7)
一般管理費	603,234,000	568,503,263	△ 34,730,737	(注8)
受託研究等経費	139,486,000	141,844,459	2,358,459	
大規模修繕費	899,272,000	443,771,900	△ 455,500,100	(注9)
災害復旧・復興支援費	-	2,055,900	2,055,900	(注10)
計	4,613,975,000	3,920,338,113	△ 693,636,887	
収入-支出	-	142,398,875	142,398,875	

### 予算と決算の差異について

- (注1) 新棟の工期延長に伴う費用減少による減
- (注2) 入学金減免の審査時期変更等による増
- (注3) 科学研究費補助金間接費収入の増
- (注4) 補助金等収入の増
- (注5) 新棟の工期延長に伴う費用減少による減
- (注6) 業務システム導入の見直し等による費用の減
- (注7) 教員人数等による減
- (注8) 契約請差等による減
- (注9) 新棟の工期延長に伴う減
- (注10) 台風19号被害に係る復旧事業費の増

# 監査報告書

令和2年7月6日

公立大学法人宮城大学

理事長 川上 伸昭 殿

公立大学法人宮城大学

監事 鈴木隆   
監事 柴田純一 

私ども監事は、地方独立行政法人法第13条第4項の規定に基づき、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの第11期事業年度における業務の執行を監査いたしました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法の概要

私ども監事は、理事会に出席するとともに、理事長等から業務運営の報告と業務処理の状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧しました。また、会計監査人から、監査の方法の概要について報告及び説明を受け、貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書・利益の処分に関する書類（案）・行政サービス実施コスト計算書・注記事項・附属明細書・事業報告書及び決算報告書の正確性について検討を加えました。

## 2 監査の結果

- (1) 会計監査人の監査の方法及び結果は、相当であると認める。
- (2) 財務諸表は、財政状態・運営状況、キャッシュフローの状況及び行政サービス実施コストの状況を適正に表示していると認める。
- (3) 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合していると認める。
- (4) 附属明細書は、記載すべき事項を正しく表示しており、指摘すべき事項は認められない。
- (5) 事業報告書は、業務運営の状況を正しく示していると認める。
- (6) 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示していると認める。
- (7) 役員の業務執行に関しては、不正の行為又は法令・定款に違反する重大な事実とは認められない。

以上

# (参考) 令和2年度目的積立金推移予測

【単位：百万】

繰入・取崩要因	繰入	取崩	残高	備考
第1 1期目的積立金残高	632			
第1 1期末処分利益	6			
第1 1期対応新棟建設工事精算 (建設仮勘定 - 県交付金精算)		30		294M-264M=30M (本学負担支払分)
第1 2期対応新棟建設工事支払		346		
施設環境整備 (設備機器更新・-commonズ等整備)		49		R2当初予算取崩事業額：419M
事務職員人件費		24		
	638	449	189	



コロナ対応講義室改修 (9月補正対応検討中)  
 太白：35M 大和：未定

## 公立大学法人宮城大学役員報酬等規程の一部改正について

### 1 改正趣旨

宮城県「特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例」の一部改正に準じて、公立大学法人宮城大学役員報酬等規程の一部改正を行うもの。

### 2 改正の内容

#### 期末特別手当の改正

第7条第2項に規定する期末特別手当の支給割合を、下記(1)のとおり改正するもの。ただし、令和2年12月期支給の期末特別手当については、特例措置として(2)のようにするもの。(年間支給割合計「100分の5」の減。「100分の340」→「100分の335」)

(1) 6・12月期の支給割合を「100分の170」から「100分の167.5」に改める。

(2) 12月期の支給割合を「100分の170」から「100分の165」に改める。(※特例措置)

(2)の改正については、令和2年12月期の期末特別手当の支給に関して附則に規定するもの。

### 3 施行年月日

令和2年12月1日

### 4 新旧対照表

別紙のとおり

## 公立大学法人宮城大学賃金規程の一部改正について

### 1 改正趣旨

公立大学法人宮城大学職員の賃金について、宮城県の給与条例等の改正に準じた規程の改正を行うもの。(令和2年宮城県人事委員会勧告に基づき、宮城県と同様の改正を行うもの。)

### 2 改正内容(宮城県に準じた改正)

#### 期末手当・勤勉手当

- ・期末手当の支給月数を引下げ。

6月期・12月期：1.3月 → 1.275月 年間計 0.05月引下げ  
(期末手当，勤勉手当の年間計 4.50月分→4.45月分)

#### 【令和2年度12月期の特例措置】

- ・期末手当の支給月数を，12月期のみ0.05月分引下げ。

(例1：賃金規程適用職員の支給月数※副学長，学群長等並びに再雇用職員を除く)

年 度		6月期	12月期
R2年度 (※特例 措置)	期末手当	1.30 月 (支給済み)	<u>1.25 月 (現行 1.30 月)</u>
	勤勉手当	0.95 月 (支給済み)	0.95 月
	計	2.25 月 (支給済み)	<u>2.2 月 (現行 2.25 月)</u>
R3年度 以降	期末手当	<u>1.275 月</u>	<u>1.275 月</u>
	勤勉手当	0.95 月	0.95 月
	計	<u>2.225 月</u>	<u>2.225 月</u>

(例2：副学長，学群長等の支給月数)

年 度		6月期	12月期
R2年度 (※特例 措置)	期末手当	1.10 月 (支給済み)	1.05 月 (現行 1.10 月)
	勤勉手当	1.15 月 (支給済み)	1.15 月
	計	2.25 月 (支給済み)	<u>2.20 月 (現行 2.25 月)</u>
R3年度 以降	期末手当	<u>1.075 月</u>	<u>1.075 月</u>
	勤勉手当	1.15 月	1.15 月
	計	<u>2.225 月</u>	<u>2.225 月</u>

### 3 施行年月日

令和2年12月1日から施行，令和2年4月1日から適用し，附則により，令和2年12月期の特例措置を適用する。

### 4 新旧対照表

別紙のとおり

令和2年11月25日  
理事会資料

## 各研究科履修規程の一部改正について

### 1 改正趣旨

- (1) 大学院設置基準の一部を改正する省令の施行を受け（令和2年文部科学省令第24号）、一部改正を行う宮城大学大学院学則と連動して、博士前期課程において、本学大学院の他の研究科で修得した単位並びに他の大学院で修得した単位及び入学前の既修得単位を当該研究科で修得したものと認定された場合、その単位を修了要件単位に算入することができるよう、各研究科履修規程の改正を行うもの。
- (2) (1) 同様に大学院設置基準の一部を改正する省令の施行を受け、一部改正を行う宮城大学大学院学則と連動して、博士前期課程において、入学前の既修得単位等を勘案した期間、在学したものとみなす認定ができるよう、各研究科履修規程改正を行うもの。
- (3) 事業構想学研究科、食産業学研究科同様に、看護学研究科においても優れた業績を上げた学生については、博士前期課程及び博士後期課程ともに在学期間の短縮ができるよう、看護学研究科履修規程の改正を行うもの。
- (4) 各研究科履修規程に共通する条項に関して、大学院学則や他規程等との整合性を保ち、全学的な考え方、手続き等の統一化を図るために文言等修正する改正を行うもの。

### 2 改正内容

- (1) 他の研究科、他の大学院、入学前の既修得単位を当該研究科の修了要件単位へ算入できる旨の規定化（看護学研究科履修規程 第18条第3項、事業構想学研究科履修規程第17条第2項、食産業学研究科履修規程第14条第3項）
- (2) 入学前の既修得単位等を勘案した期間、在学したものとみなす認定ができる旨の規定化（看護学研究科履修規程 第18条第4項、事業構想学研究科履修規程第17条第3項、食産業学研究科履修規程第14条第4項）
- (3) 看護学研究科の優れた業績を上げた学生についての在学期間の短縮できる旨の規定化（看護学研究科履修規程 第18条第1項及び第5項）
- (4) 各研究科履修規程の共通する条項に関しての文言等修正  
(各研究科履修規程において、改正が必要な条項)

### 3 施行年月日

令和2年11月25日

### 4 新旧対照表

別紙のとおり

令和2年度最終補正予算(案)

【収入】

(単位:千円)

款・項	目	現予算額 (9月補正まで反映)	補正額	補正後予算額	説明
01経常収益 01運営費交付金	02運営費交付金(大規模修繕費)	279,222	▲18,335	260,887	通常大規模修繕分(太白C体育館・動物実験棟):所要見込額208,676千円 補正▲18,335千円(補正前:227,011千円)
	03運営費交付金(震災減免)	40,434	29,145	69,579	修学支援新制度へ移行する学生が当初見込より少なかったことによる増額 (R2入学金減免不足額:402千円, R3授業料減免不足額:19,219千円, R3入学金減免見込額:9,524千円)
01経常収益 02授業料収入	01学群・研究科	848,207	▲26,864	821,343	実績見込額(学務課算出) 減免対象者増により減額
01経常収益 03入学金収入	01学群・研究科	149,084	▲24,026	125,058	修学支援・震災の減免額を反映 修学支援:14,100千円, 震災:9,926千円(財務課算出)
01経常収益 05受託研究等収入	01受託研究収入	78,750	▲20,293	58,457	実績見込額
	02共同研究収入	0	10,582	10,582	実績見込額
01経常収益 07寄附金収入	02宮城大学奨学寄附金収入	21,000	▲10,172	10,828	実績見込額
01経常収益 08補助金等収益		275,724	30,465	306,189	
	うち「復興人材育成事業費補助金」	45,000	▲3,000	42,000	感染症の影響により事業内容の一部遠隔対応等にしたことによる収入減
	うち「授業料等減免費補助金(修学支援新制度)」	93,000	15,000	108,000	修学支援新制度に係る入学金・授業料の減免に充てる費用 R2.12月までの減免実績より増額が見込まれることによる収入増 (~12月(99,962千円)+1月~3月見込(8,037千円)/交付申請は3月)
	うち「緊急授業料減免事業費補助金」	0	2,679	2,679	家計急変学生を対象とした授業料減免に充てる費用 期中に制定された補助金のため追加計上
	うち「ウシの妊孕性向上システムの創出事業」	0	12,886	12,886	当初予算未計上分 日本中央競馬会畜産振興事業
	うち「鉄イオンを供給するスラグ活用漁獲ブロックの開発補助事業」	0	2,900	2,900	当初予算未計上分 公益財団法人JKA補助事業
01経常収益 10雑収入	02科学研究費補助金間接経費収入	20,827	▲7,609	13,218	実績見込額
	05生産物売払収益	6,998	▲1,260	5,738	・乳牛病気による原乳量減 ・大学祭中止による販売数減
	06その他雑益	13,840	▲2,523	11,317	感染症の影響等による施設貸付減に伴う光熱水費収入減 ※ハガルタ仙台貸付12月末時点 想定47日→実績28日
07目的積立金取崩		436,496	▲36,038	400,458	収支差額
合 計			▲76,928		

【支出】

(単位:千円)

款・項	目	細目・細々目	現予算額 (9月補正まで反映)	補正額	補正後予算額	説明	
01経常費用 01業務費	01教育経費	03全学学務費 12カリキュラムセンター経費	10,580	▲3,117	7,463	うち、ラーニングコモンズ運営経費(現予算額5,221千円)について、感染症の影響により活動縮小となったことによる費用減	
		03全学学務費 13チュードサービスセンター経費	21,293	▲4,657	16,636	・遠隔授業の影響による障がい学生支援費用の減 ・コンボケーションデイ開催中止	
	02研究経費	01教員研究費・海外旅費 01基礎的研究費	33,000	▲1,495	31,505	特別研究費不足分の予算付替	
		01教員研究費・海外旅費 02特別研究費	43,626	1,495	45,121	特別研究費不足分の予算付替	
	03教育研究支援経費	02情報システムセンター経費	183,445	▲3,097	180,348	・教学IR・統合システム検討費用の減(▲2,368千円) ・その他、契約請差,事業執行中止等による費用減	
	04受託研究費	01受託研究費(直接経費)	70,875	▲19,023	51,852	実績見込額	
		02共同研究費(直接経費)	0	9,381	9,381	実績見込額	
	06補助金事業	01補助金事業		125,100	12,786	137,886	
			うち「復興人材育成事業費補助金」	45,000	▲3,000	42,000	感染症の影響により事業内容の一部遠隔対応等にしたことによる費用減
			うち「ウシの妊孕性向上システムの創出事業」	0	12,886	12,886	当初予算未計上分 日本中央競馬会畜産振興事業
うち「鉄イオンを供給するスラグ活用漁獲ブロックの開発補助事業」			0	2,900	2,900	当初予算未計上分 公益財団法人JKA補助事業	
07寄附金事業	01奨学寄附金研究経費(直接経費)	19,950	▲9,374	10,576	実績見込額		
09教員人件費	01教員人件費	1,571,460	▲30,000	1,541,460			
01経常費用 02一般管理費	01管理費	02事務経費 01庁舎管理費	253,480	▲1,193	252,287	施設管理委託費用等の減	
		02事務経費 02光熱水費	161,918	▲22,355	139,563	電気料金引き下げによる減(R2.7月契約締結)	
		02事務経費 09職員採用経費	2,922	969	3,891	教育人事委員会の開催回数増加等による増	
		03維持修繕費 02施設・環境整備費	97,794	▲19,231	78,563	契約請差等による減額	
		05教員宿舍費	5,010	318	5,328	不具合発生等による修繕費の増	
		02退職手当費用		68,085	30,000	98,085	自己都合退職者に係る退職手当費用(教員4名,事務1名)
03大規模修繕費		571,846	▲18,335	553,511	太白C整備請差分		
合 計			▲76,928				



### Ⅲ 各審議会・委員会等の名簿



# 公立大学法人宮城大学 役員

(定款第8条, 基本規則第6条)

令和2年4月1日現在

職 名	氏 名	摘 要
理事長	川 上 伸 昭	学長
副理事長 (企画・広報担当)	正 木 毅	
理事 (教育, 学術情報, 国際交流担当)	川 村 保	副学長
理事 (研究, 産学地域連携担当)	風 見 正 三	副学長
理事 (学生支援担当)	武 田 淳 子	副学長
理事 (総務・人事労務担当)	西 條 力	
理事 (財務・施設担当)	工 藤 和 浩	
監事	鈴 木 隆 一	任期: 2022年度財務諸表承認日まで
監事	柴 田 純 一	任期: 2022年度財務諸表承認日まで

※1 定例理事会は, 原則, 毎月末水曜日午後3時から, 大会議室で開催  
担当: 総務課

# 公立大学法人宮城大学 主要構成員

令和2年4月1日現在

職 名	氏 名	摘 要
学長	川 上 伸 昭	理事長
副学長（教育，学術情報，国際交流担当）	川 村 保	理事，基盤教育群長，図書館長，最高情報責任者（CIO）
副学長（研究，産学地域連携担当）	風 見 正 三	理事，研究委員会長，研究審査会委員長
副学長（学生支援，広報担当）	武 田 淳 子	理事
副学長（入試改革，高大連携担当）	井 上 誠	アドミッションセンター長，キャンパス整備委員会委員長
<b>○学群・研究科</b>		
看護学群長兼看護学研究科長	高 橋 和 子	看護学部長
事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中 田 千 彦	事業構想学部長
食産業学群長兼食産業界研究科長	西 川 正 純	食産業界学部長
基盤教育群長	川 村 保	（再掲）
<b>○教育推進センター等</b>		
アドミッションセンター長	井 上 誠	（再掲）
〃 高大連携室長	笠 原 紳	
カリキュラムセンター長	蒔 苗 耕 司	
〃 コモンズ運営室長	井 上 達 志	
スチューデントサービスセンター長	真 覚 健	
〃 健康支援室長	大 熊 恵 子	
キャリア・インターンシップセンター長	田 邊 信 之	
〃 キャリア開発室長	須 田 義 人	キャリア・インターンシップセンター副センター長
〃 インターンシップ開発室長	大 嶋 淳 俊	キャリア・インターンシップセンター副センター長
キャンパス整備委員会委員長	井 上 誠	（再掲）
<b>○全学センター</b>		
学術情報センター長	茅 原 拓 朗	
情報システムセンター長	木 村 和 彦	
国際交流・留学生センター長	川 島 滋 和	
地域連携センター長	舟 引 敏 明	
<b>○図書館，CIO，附属農場，事務局</b>		
図書館長	川 村 保	（再掲）
最高情報責任者（CIO）	川 村 保	（再掲）
附属農場長	中 村 聡	
事務局長	藤 田 博	

# 公立大学法人宮城大学 経営審議会委員

＜平成31年4月1日～令和3年3月31日＞

(定款第19条, 基本規則第16条)

令和2年4月1日現在

	構 成	根拠規定 基本規則	氏 名	摘 要
1	理事長	1号	川 上 伸 昭	学長
2	副理事長	〃	正 木 毅	
3	理事 (財務・施設担当)	〃	工 藤 和 浩	
4	理事長が指名する役職員	〃	川 村 保	理事 (教育, 学術情報, 国際交流担当)
5	〃	〃	風 見 正 三	理事 (研究, 産学地域連携担当)
6	理事長が任命する有識者 (五十音順)	2号	安 住 順 一	宮城県町村会理事兼事務局長
7	〃	〃	阿 部 博 之	(公社) 日本工学アカデミー会長, 元東北大学総長
8	〃	〃	石 井 幹 子	(公社) 宮城県看護協会会長
9	〃	〃	大 山 健 太 郎	アイリスグループ会長
10	〃	〃	今 野 敦 之	宮城県中小企業団体中央会会長
11	〃	〃	田 中 正 人	(株) 菓匠三全専務取締役
12	〃	〃	堀 切 川 一 男	国立大学法人東北大学大学院工学研究科教授

※ 経営審議会は、年2回、応接会議室で開催  
担当：入試・企画課

# 公立大学法人宮城大学 教育研究審議会委員

(定款第23条, 基本規則第18条)

令和2年4月1日現在

	職 名	根拠規定 基本規則19条	氏 名	摘 要
1	学長	1号	川 上 伸 昭	理事長
2	副理事長	2号	正 木 毅	
3	理事 (教育, 学術情報, 国際交流担当)	3号	川 村 保	副学長, 基盤教育群長
4	理事 (研究, 産学地域連携担当)	〃	風 見 正 三	副学長
5	理事 (学生支援担当)	〃	武 田 淳 子	副学長
6	理事 (総務・人事労務担当)	〃	西 條 力	
7	理事 (財務・施設担当)	〃	工 藤 和 浩	
—	副学長 (教育, 学術情報, 国際交流担当)	4号	川 村 保	(再掲)
—	副学長 (研究・産学地域連携担当)	〃	風 見 正 三	(再掲)
—	副学長 (学生支援, 広報担当)	〃	武 田 淳 子	(再掲)
8	副学長 (入試改革, 高大連携担当)	〃	井 上 誠	アドミッションセンター長, キャンパス整備委員会委員長
9	看護学群長兼看護学研究科長	5号	高 橋 和 子	
10	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	〃	中 田 千 彦	
11	食産業学群長兼食産業学研究科長	〃	西 川 正 純	
—	基盤教育群長	〃	川 村 保	(再掲)
12	看護学群副学群長	〃	菅 原 よしえ	
13	事業構想学群副学群長	〃	平 岡 善 浩	
14	食産業学群副学群長	〃	井 上 達 志	
15	基盤教育群副群長	〃	T・フェラン	
16	基盤教育群副群長		山本 まゆみ	
17	看護学研究科副研究科長	〃	大 熊 恵 子	
18	事業構想学研究科副研究科長	〃	糟 谷 昌 志	
19	食産業学研究科副研究科長	〃	笠 原 紳	
—	アドミッションセンター長	6号	井 上 誠	(再掲)
20	カリキュラムセンター長	〃	蒔 苗 耕 司	
21	スチューデントサービスセンター長	〃	真 覚 健	
22	キャリア・インターンシップセンター長	〃	田 邊 信 之	
—	キャンパス整備委員会委員長	〃	井 上 誠	(再掲)
23	学術情報センター長	7号	茅 原 拓 朗	
24	情報システムセンター長	〃	木 村 和 彦	
25	国際交流・留学生センター長	〃	川 島 滋 和	
26	地域連携センター長	〃	舟 引 敏 明	
27	事務局長	8号	藤 田 博	

※ 教育研究審議会は, 原則, 毎月第3水曜日午後2時30分から, 大会議室で開催  
担当: 学務課

## 公立大学法人宮城大学 評価委員会 (基本規則第20条)

- ① 中期計画及び年度計画(原案の策定, 実施案の策定, 執行管理, 報告書作成)に関すること
- ② 教員評価及び教員資格審査に関すること
- ③ 自己点検評価及び外部評価(認証評価を含む。)に関すること
- ④ 目標評価(授業評価を除く。)に関すること
- ⑤ その他理事長から検討を指示された事項

令和2年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	副理事長	正 木 毅	
副委員長	理事(総務・人事労務担当)	西 條 力	
	理事(教育, 学術情報, 国際交流担当)	川 村 保	副学長, 基盤教育群長
	理事(研究, 産学地域連携担当)	風 見 正 三	副学長
	理事(財務・施設担当)	工 藤 和 浩	
	副学長(学生支援, 広報担当)	武 田 淳 子	
	副学長(入試改革, 高大連携室)	井 上 誠	アドミッションセンター長, キャンパス整備委員会委員長
	看護学群長兼看護学研究科長	高 橋 和 子	
	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中 田 千 彦	
	食産業学群長兼食産業学研究科長	西 川 正 純	
	基盤教育群長	川 村 保	(再掲)
	アドミッションセンター長	井 上 誠	(再掲)
	カリキュラムセンター長	蒔 苗 耕 司	
	スチューデントサービスセンター長	真 覚 健	
	キャリア・インターンシップセンター長	田 邊 信 之	
	キャンパス整備委員会委員長	井 上 誠	(再掲)
	学術情報センター長	茅 原 拓 朗	
	情報システムセンター長	木 村 和 彦	
	国際交流・留学生センター長	川 島 滋 和	
	地域連携センター長	舟 引 敏 明	
	事務局長	藤 田 博	

※ 担当: 企画・入試課

## 公立大学法人宮城大学 広報委員会 (基本規則第21条)

- ① 広報に関する基本方針の策定に関すること
- ② 各種メディアを活用した広報活動に関すること
- ③ 広報活動に関する学内等との連絡調整に関すること
- ④ その他広報に関すること

令和2年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	副理事長	正 木 毅	
副委員長	副学長(学生支援, 広報担当)	武 田 淳 子	
	看護学群長兼看護学研究科長	高 橋 和 子	
	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中 田 千 彦	
	食産業学群長兼食産業学研究科長	西 川 正 純	
	基盤教育群長	川 村 保	
	学術情報センター長	茅 原 拓 朗	
	情報システムセンター長	木 村 和 彦	
	国際交流・留学生センター長	川 島 滋 和	
	地域連携センター長	舟 引 敏 明	
	事務局長	藤 田 博	

※ 担当: 企画・入試課

## 公立大学法人宮城大学 懲戒審査会 (基本規則第22条)

- ① 職員の懲戒に関する事
- ② 当該職員が所属する学群(部)長, 研究科長又は事務局長その他管理監督者に係る管理者責任の有無及び程度に関する事
- ③ その他理事長が必要と認める事項

令和2年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	副理事長	正 木 毅	
	理事(総務・人事労務担当)	西 條 力	
	看護学群長兼看護学研究科長	高 橋 和 子	
	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中 田 千 彦	
	食産業学群長兼食産業学研究科長	西 川 正 純	
	基盤教育群長	川 村 保	
	事務局長	藤 田 博	

※ 担当: 総務課

## 公立大学法人宮城大学 兼業審査会 (基本規則第23条)

- ① 技術移転事業者の役員等(監査役を除く。)の兼業許可に関する事
- ② 研究成果活用企業の役員等(監査役を除く。)の兼業許可に関する事
- ③ 株式会社又は有限会社の監査役の兼業に関する事
- ④ その他理事長が必要と認める事項

令和2年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	副理事長	正 木 毅	
	理事(総務・人事労務担当)	西 條 力	
	副学長(研究, 産学地域連携担当)	風 見 正 三	
	看護学群長兼看護学研究科長	高 橋 和 子	
	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中 田 千 彦	
	食産業学群長兼食産業学研究科長	西 川 正 純	
	基盤教育群長	川 村 保	
	アドミッションセンター長	井 上 誠	キャンパス整備委員会委員長
	カリキュラムセンター長	蒔 苗 耕 司	
	スチューデントサービスセンター長	真 覚 健	
	キャリア・インターンシップセンター長	田 邊 信 之	
	キャンパス整備委員会委員長	井 上 誠	(再掲)
	学術情報センター長	茅 原 拓 朗	
	情報システムセンター長	木 村 和 彦	
	国際交流・留学生センター長	川 島 滋 和	
	地域連携センター長	舟 引 敏 明	
	事務局長	藤 田 博	

※ 担当: 総務課

## 公立大学法人宮城大学 研修審査会 (基本規則第24条)

- ① 国内派遣研修（研修期間が1月以上のものに限る。）の承認に関する事
- ② 海外派遣研修（研修期間が1月以上のものに限る。）の承認に関する事
- ③ 学外自主研修に関する事
- ④ 大学院修学研修に関する事
- ⑤ その他理事長が必要と認める事項

令和2年4月1日現在

役職	職名	氏名	摘要
委員長	副理事長	正木 毅	
	理事（総務・人事労務担当）	西條 力	
	副学長（教育、学術情報、国際交流担当）	川村 保	
	当該申請に係る学群（部）長等	—	
	事務局長	藤田 博	

※ 担当：総務課

## 公立大学法人宮城大学 学群・研究科役職員構成

(基本規則第30条・32条・33条)

令和2年4月1日

職名	氏名	摘要
看護学群長兼看護学研究科長	高橋 和子	看護学部長
看護学群副学群長	菅原 よしえ	看護学部副学部長
看護学研究科副研究科長	大熊 恵子	
事業構想学群長兼事業構想学研究科長	田中 千彦	事業構想学部長
事業構想学群副学群長	平岡 善浩	事業構想学部副学部長
事業構想学研究科副研究科長	糟谷 昌志	
食産業学群長兼食産業界研究科長	西川 正純	食産業界学部長
食産業界学群副学群長	井上 達志	食産業界学部副学部長
食産業界研究科副研究科長	笠原 紳	
基盤教育群長	川村 保	
基盤教育群副群長	T・フェラン	
基盤教育群副群長	山本 まゆみ	

## 公立大学法人宮城大学 教員人事委員会 (基本規則第35条)

- ① 教員の採用に係る選考に関する事
- ② 教員の再任に係る審査に関する事
- ③ 教員の昇任に係る選考に関する事
- ④ 教員の評価及び教員資格審査に関する事
- ⑤ その他理事長が必要と認める事項

令和2年4月1日現在

役職	職名	氏名	摘要
委員長	学長	川上 伸昭	
委員長代理	理事（総務・人事労務担当）	西條 力	
	副学長（教育、学術情報、国際交流担当）	川村 保	
	副学長（研究、産学地域連携担当）	風見 正三	
	副学長（学生支援、広報担当）	武田 淳子	
	副学長（入試改革、高大連携担当）	井上 誠	
	当該人事に係る学群（部）長等	—	
	理事長が定める委員（学群（部）選考委員）	—	外部専門委員

※ 担当：総務課

## 公立大学法人宮城大学 研究委員会 (基本規則第36条)

- ① 研究の推進に関すること。
- ② 教員研究費，外部研究資金等の研究費及び国際学会等派遣旅費に関すること。
- ③ 研究倫理に関すること。
- ④ 発明，特許等知的財産に関すること。
- ⑤ その他理事長から検討を指示された事項に関すること。

令和2年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	理事（研究，産学地域連携担当）	風見正三	副学長
	理事（教育，学術情報，国際交流）	川村保	
	理事（財務・施設担当）	工藤和浩	
	副学長（研究・産学地域連携担当）	風見正三	（再掲）
	学術情報センター長	茅原拓朗	
	情報システムセンター長	木村和彦	
	国際交流・留学生センター長	川島滋和	
	地域連携センター長	舟引敏明	
	看護学群	武田和久	
	事業構想学群	土岐謙次	
	食産業学群	毛利哲	
	基盤教育群	弓谷行宏	
	看護学研究科	桑名佳代子	
	事業構想学研究科	櫻木晃裕	
	食産業学研究科	北辻政文	

※ 担当：財務課

## 公立大学法人宮城大学 研究費審査会 (基本規則第37条)

- ① 海外研究費の配分に関すること
- ② 指定研究費の配分に関すること

令和2年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	副学長（研究，産学地域連携担当）	風見正三	
	理事（財務・施設担当）	工藤和浩	
	看護学群長兼看護学研究科長	高橋和子	
	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中田千彦	
	食産業学群長兼食産業学研究科長	西川正純	
	基盤教育群長	川村保	
	学術情報センター長	茅原拓朗	
	情報システムセンター長	木村和彦	
	国際交流・留学生センター長	川島滋和	
	地域連携センター長	舟引敏明	

※ 担当：財務課

# 公立大学法人宮城大学 教育推進センター等役職員構成

(基本規則第38条)

令和2年4月1日現在

職名	氏名	概要(主として勤務する学群・群)
アドミッションセンター長	井上 誠	事業構想学群, キャンパス整備委員会委員長
アドミッションセンター副センター長	風間 逸郎	看護学群
〃	笠原 紳	食産業学群, 高大連携推進室長
〃	M・ウィルソン	基盤教育群
高大連携推進室長	笠原 紳	(再掲)
高大連携推進室副室長	畠山 善彦	特任
カリキュラムセンター長	蒔苗 耕司	事業構想学群
カリキュラムセンター副センター長	菅原 よしえ	看護学群
〃	郷古 雅春	事業構想学群
〃	森田 明	食産業学群
commons運営室長	井上 達志	食産業学群, スチューデントサービスセンター副センター長
commons運営室副室長	三好 俊文	基盤教育群
スチューデントサービスセンター長	真覚 健	看護学群
スチューデントサービスセンター副センター長	三上千佳子	看護学群
〃	糟谷 昌志	事業構想学群
〃	井上 達志	(再掲)
〃	河西 敏幸	基盤教育群, 健康支援室副室長
健康支援室長	大熊 恵子	看護学群
健康支援室副室長	河西 敏幸	(再掲)
キャリア・インターンシップセンター長	田邊 信之	事業構想学群
キャリア・インターンシップセンター副センター長	舟引 敏明	事業構想学群
〃	大嶋 淳俊	事業構想学群, インターンシップ 開発室長
〃	須田 義人	食産業学群, キャリア開発室長
キャリア開発室長	須田 義人	(再掲)
キャリア開発室副室長	佐々木久美子	看護学群
〃	日原 広一	事業構想学群
インターンシップ開発室長	大嶋 淳俊	(再掲)
インターンシップ開発室副室長	堀田 宗徳	食産業学群
キャンパス整備委員会委員長	井上 誠	(再掲)

## 公立大学法人宮城大学 全学センター役員構成

(基本規則第39条)

令和2年4月1日現在

職名	氏名	摘要(主として勤務する学群・群)
学術情報センター長	茅原 拓朗	事業構想学群
学術情報センター副センター長	木村 眞子	看護学群
〃	小林 仁	食産業学群
情報システムセンター長	木村 和彦	事業構想学群
情報システムセンター副センター長	山田 嘉明	看護学群
〃	鈴木 優	事業構想学群
国際交流・留学生センター長	川島 滋和	食産業学群
国際交流・留学生センター副センター長	塩野 悦子	看護学群
〃	石田 祐	事業構想学群
〃	山本 まゆみ	基盤教育群
〃	曾根 洋明	基盤教育群
地域連携センター長	舟引 敏明	事業構想学群
地域連携センター副センター長(管理担当)	横田 豊	
〃	佐々木 久美子	看護学群
〃	佐々木 秀之	事業構想学群
〃 太白分室長	金内 誠	食産業学群

## 公立大学法人宮城大学 図書館, CIO, 附属農場役員構成

(基本規則第39条・40条, 最高情報責任者等の設置に関する規程2条・3条)

令和2年4月1日現在

職名	氏名	摘要(主として勤務する学群・群)
図書館長	川村 保	食産業学群, 最高情報責任者(CIO)
図書副館長	茅原 拓朗	事業構想学群, 最高情報責任者(CIO)代理
最高情報責任者(CIO)	川村 保	(再掲)
最高情報責任者(CIO)代理	茅原 拓朗	(再掲)
附属農場長	中村 聡	食産業学群
附属農場副農場長(坪沼)	須田 義人	食産業学群
〃 (旗立)	中村 茂雄	食産業学群

## 公立大学法人宮城大学 事務局幹部職員構成

(基本規則第43条)

令和2年4月1日

職名	氏名	摘要
事務局長	藤田 博	
〃 次長兼総務課長	高橋 秀明	
〃 財務課長	松本 裕紀	
〃 企画・入試課長	坂 隆次郎	
〃 学務課長兼学術情報室長	佐藤 憲治	
〃 太白事務室長	高橋 征史	

#### IV その他業務実績評価の実施にあたり根拠となる資料

(別 冊)

